

GRAND BAY INO

据付工事説明書

もくじ

・安全上のご注意	1 ~ 2
・据付け前の確認	2
・施工手順 1 ~ 2 7	3 ~ 2 9
・分岐ヘッダ止水栓の取付け	3 0
・分岐ヘッダ止水栓取付位置	3 1
・ディッシュプレートの設置	3 2
・クロスギャラリーの取付け	3 3
・引出し前板の調整	3 4
・据付け後の点検・清掃／ ホルムアルデヒド発散区分	裏表紙



安全上のご注意

必ずお守りください

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

- 表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は、「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

- 据付工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

- この「据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。

紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

⚠ 警告

トップなど金属製の製品を取扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

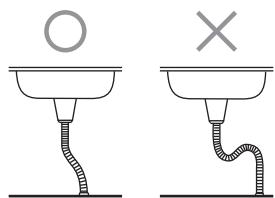
電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。

⚠ 注意

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



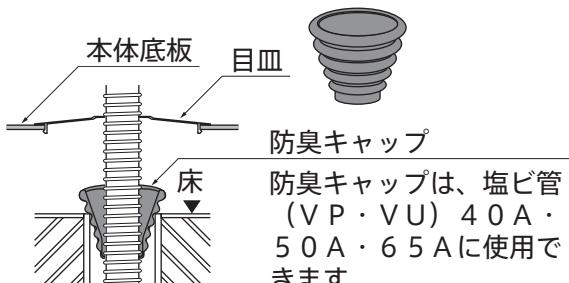
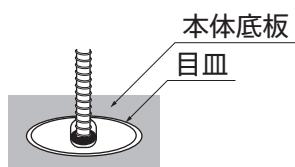
排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓等については、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシールは、確実に行ってください。



防臭キャップ
防臭キャップは、塩ビ管
(VP・VU) 40A・
50A・65Aに使用で
きます。

水が漏れたり、湿気が上がり、床等が腐る恐れがあり
ます。

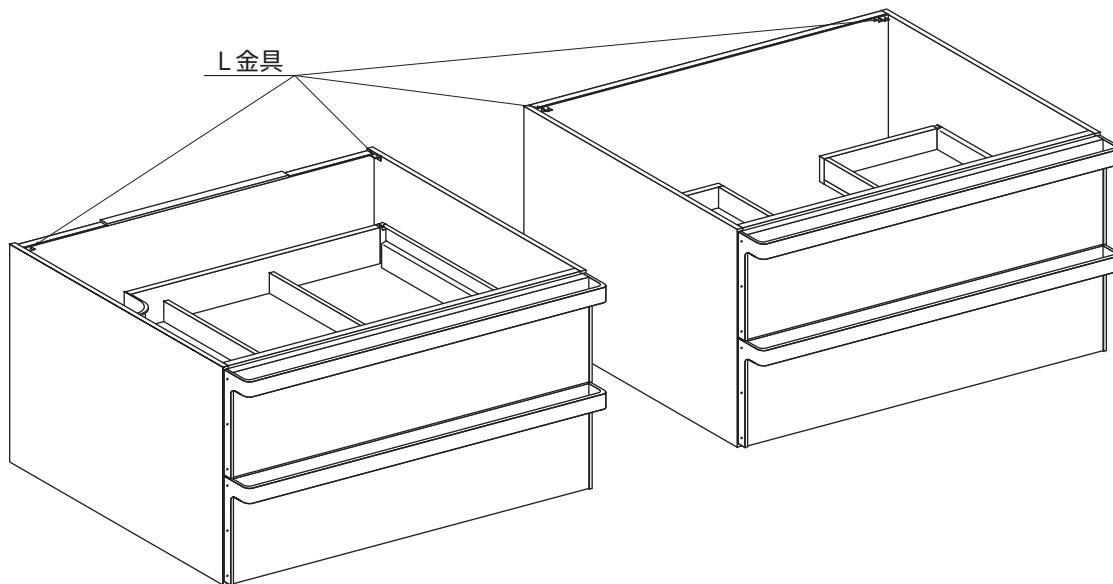
据付け前の確認

- 1 注文した製品が納入しているか確認してください。
- 2 配管、配線の確認
 - ・施工図および指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管および、各機器の電気配線が施工されてい
るか確認してください。
 - ・設置する床の強度を確認してください。
 - ・床の水平レベルを確認してください。

施工手順 1

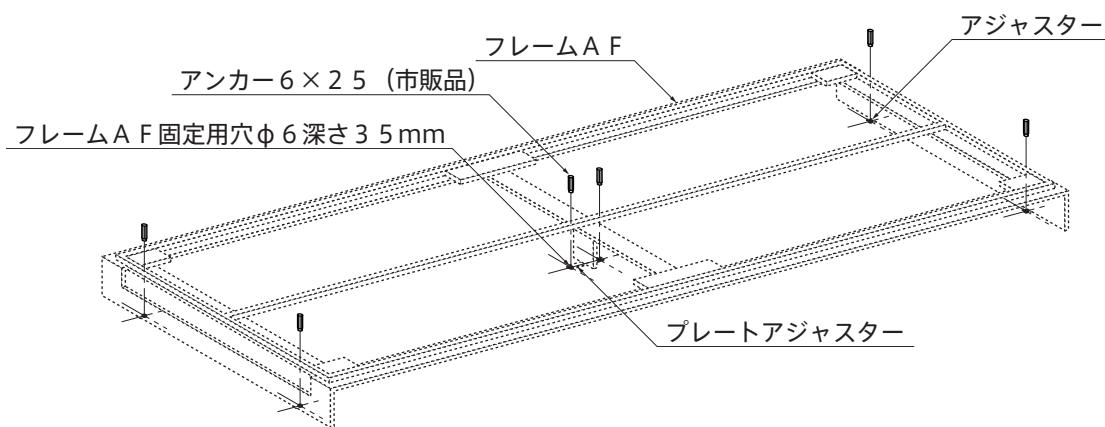
1 L金具の取り外し

- ユニット上部に取付いている既存のL金具を全て取り外します。



2 フレームA F固定用穴あけ（※コンクリート床、石床の場合）

- フレームA Fを設置位置に仮置きし、アジャスター、プレートアジャスターの穴より床面に印をつけます。
- フレームA Fをずらし、印をつけた位置にフレームA F固定用穴Φ 6深さ 35 mmをあけます。
- フレームA F固定用穴にアンカー6×25（市販品）を打ち込みます。



3 フレームA Fの設置

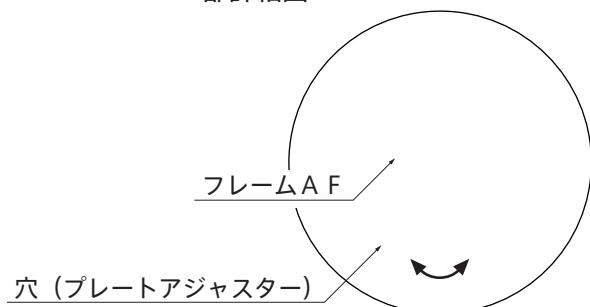
- フレームA Fを床面に設置します。
※コンクリート床、石床の場合、床面にあけたフレームA F固定用穴とフレームA Fのアジャスター、プレートアジャスターの穴位置を合わせて、設置します。

施工手順 2

4 レベル調整、フレームA Fの固定

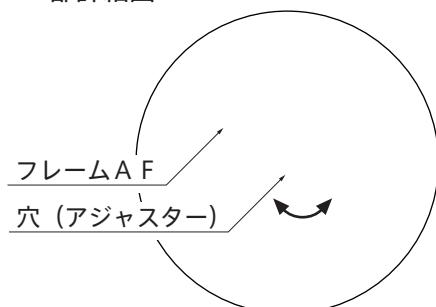
- フレームA Fのレベルを調整します。
フレームA Fのアジャスター、プレートアジャスターにて水平を出します。
- ※調整範囲 -1. 5 mm+1 0 mm
- ※プレートアジャスターはキッチン間口に対して平行に、アジャスターはキッチン内側に穴がくるように調整します。
- ※レベルを合わせる際は、フレームA Fをくさび等で持ち上げながら、四隅のアジャスターを調整します。
プレートアジャスターは床に接していない方が調整しやすくなります。
- フレームA Fのアジャスター、プレートアジャスターの穴から④バインドタッピングネジ3. 5×3 0にて床面に固定します。
- オンウォールタイプの場合、壁面から1. 5 mm程度離した位置に固定します。

A部詳細図



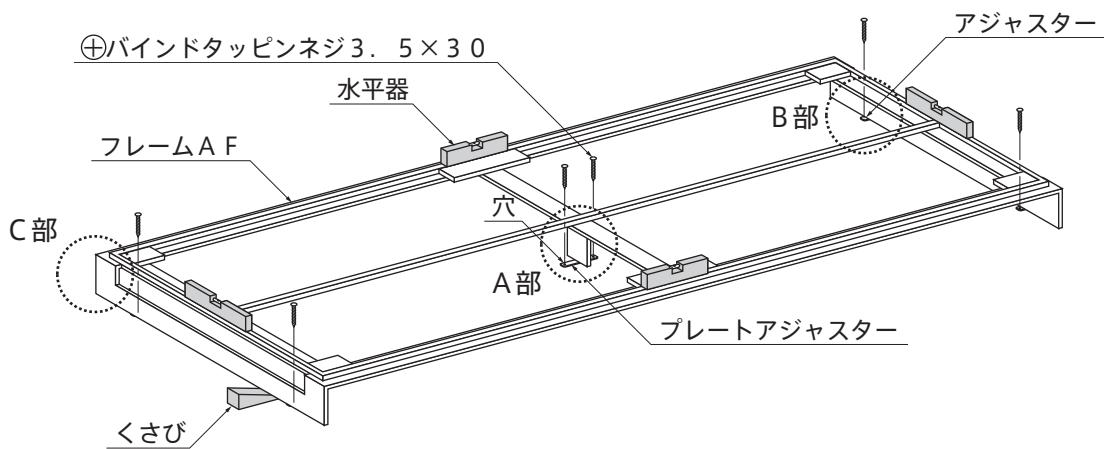
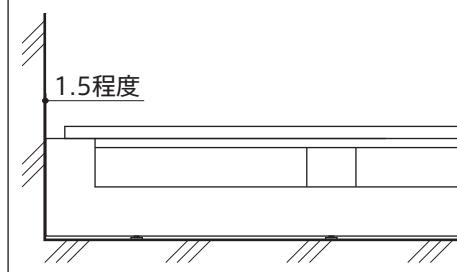
※キッチン間口に対して平行に穴
がくるように調整

B部詳細図



※キッチン内側に穴がくるように
調整

C部断面詳細図
(オンウォールタイプの場合のみ)



施工手順 3

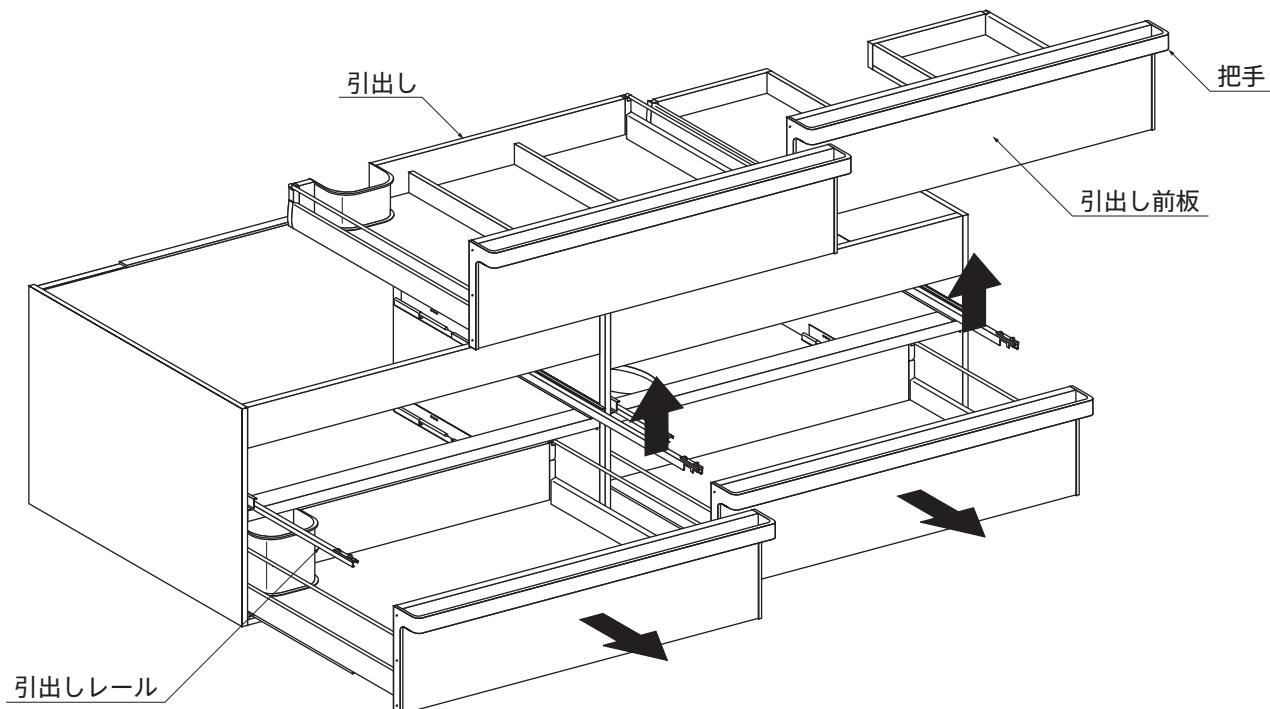
5 引出しの取り外し

- ・引出しをいっぱいまで引出します。
- ・引出しを持ち上げて取り外します。

※把手や引出し前板を持って取り外さないでください。

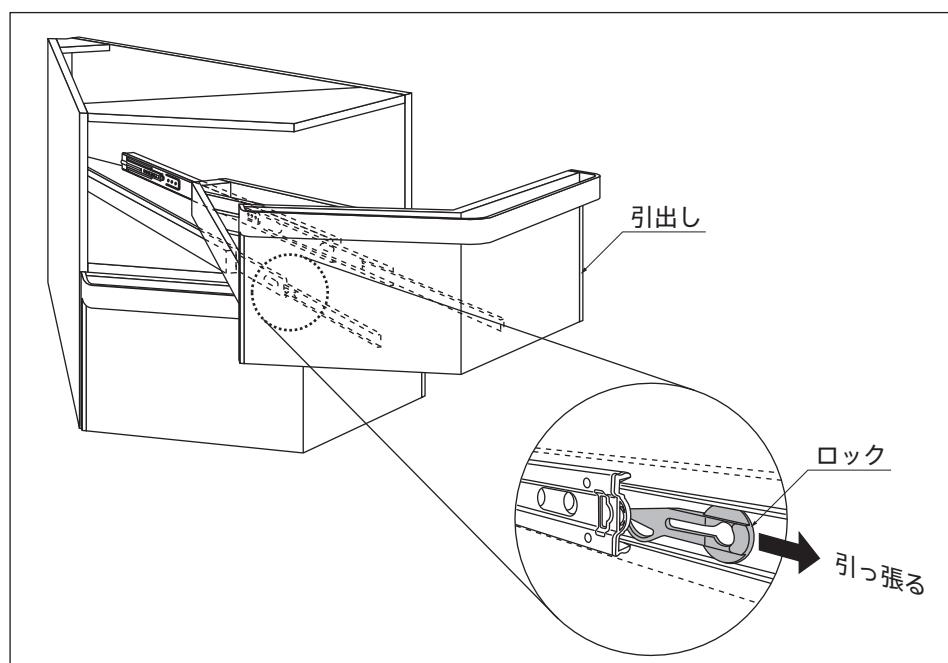
※4Dシンク専用シンクユニットの場合、上段は引出しではありませんので、無理に引っ張ったりしないでください。

見付板やユニットが破損して、ケガをする恐れがあります。



ケーキカット型ユニットの場合

- ・引出しをいっぱいまで引出し、ロックを手前に引っ張りながらさらに引出します。



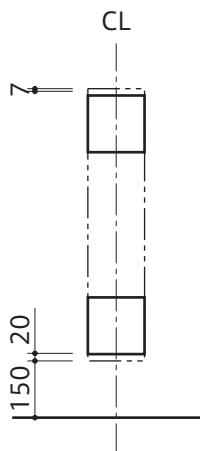
施工手順 4

6 壁面固定用スペーサーの取付け（オンウォールタイプの場合のみ）

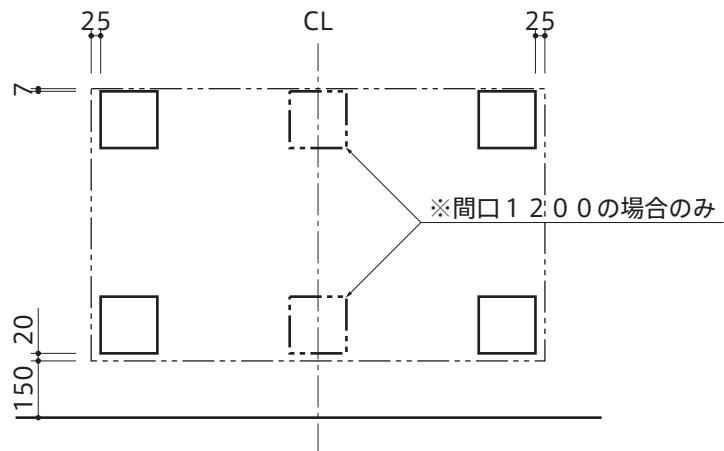
- ・壁面取付用スペーサー（24mm）にΦ4.5（各2ヶ所）の穴をあけ、各ユニット取付位置の壁面に取付けます。
壁面の指定位置に⊕ハイロラッパネジ4.2×42（各2ヶ所）にて固定します。

壁面固定用スペーサー取付位置 [正面図]

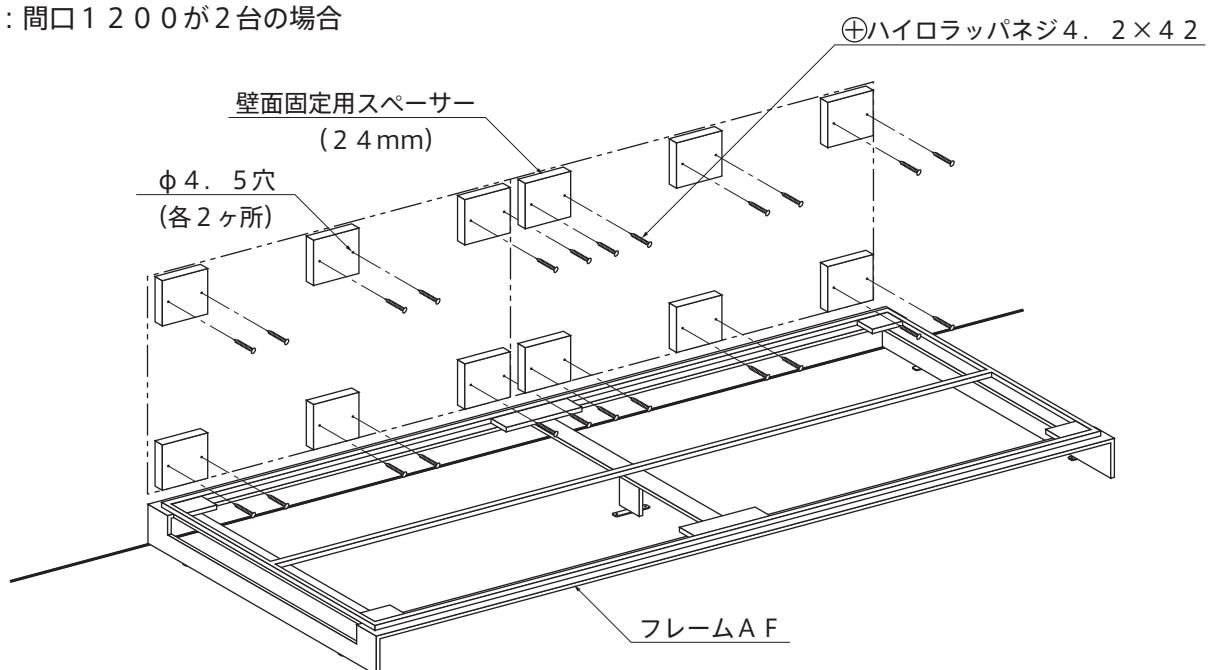
■間口150ユニット



■間口300～1200ユニット



例：間口1200が2台の場合



施工手順 5

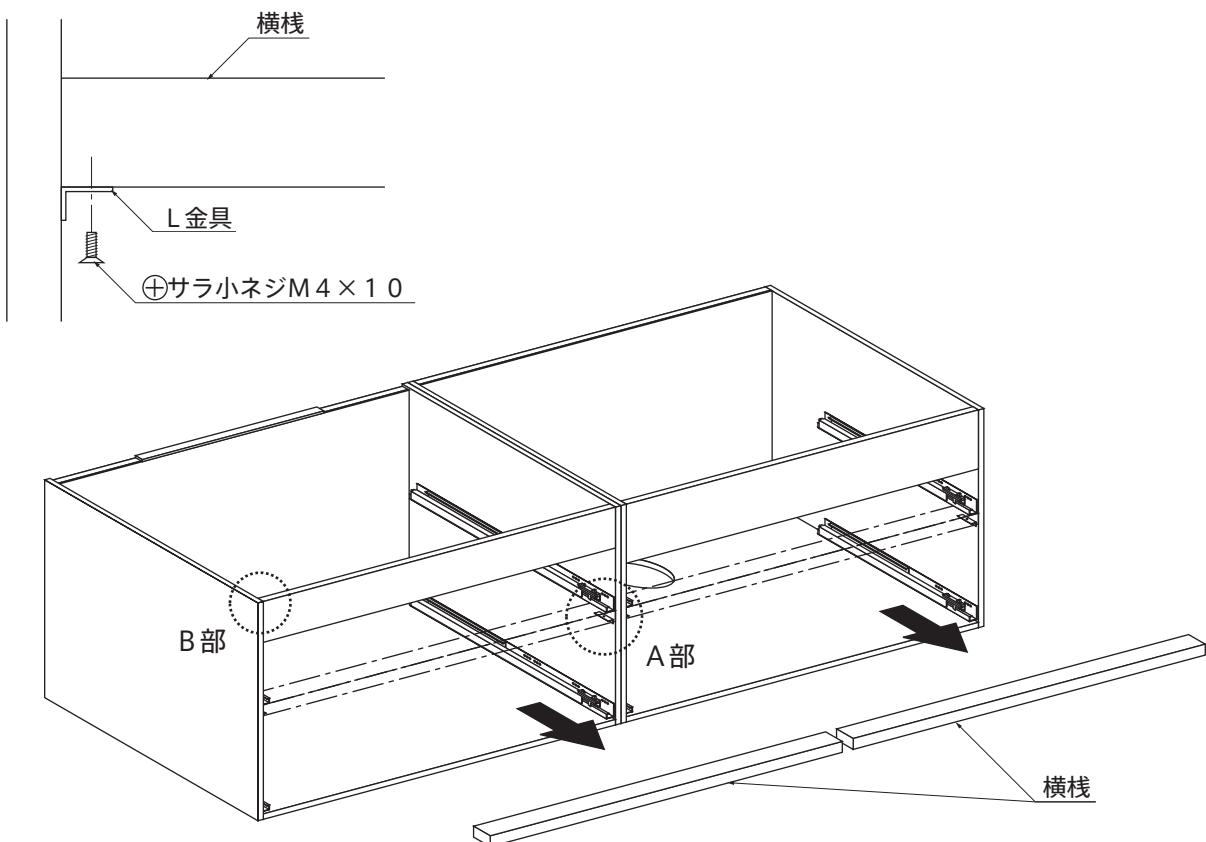
7 横桟の取り外し

- 配管作業をしやすくするため、横桟を外します。
横桟の下方から固定しているネジ（ \oplus サラ小ネジM4×10）を外し、横桟を取り外します。

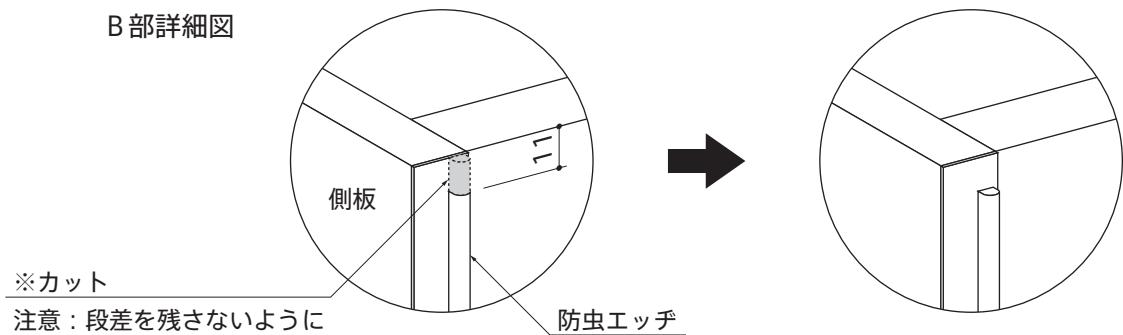
8 防虫エッチの加工

- 全てのユニット側板の防虫エッチをカットします。
側板の防虫エッチの上端から11mm、下端から11mmの位置までそれぞれカットします。
※カットした部分にスリット化粧板を貼るため、段差を残さないようにきれいに仕上げてください。

A部詳細図



B部詳細図



施工手順 6

9 F IXパネルスペーサーの取付け

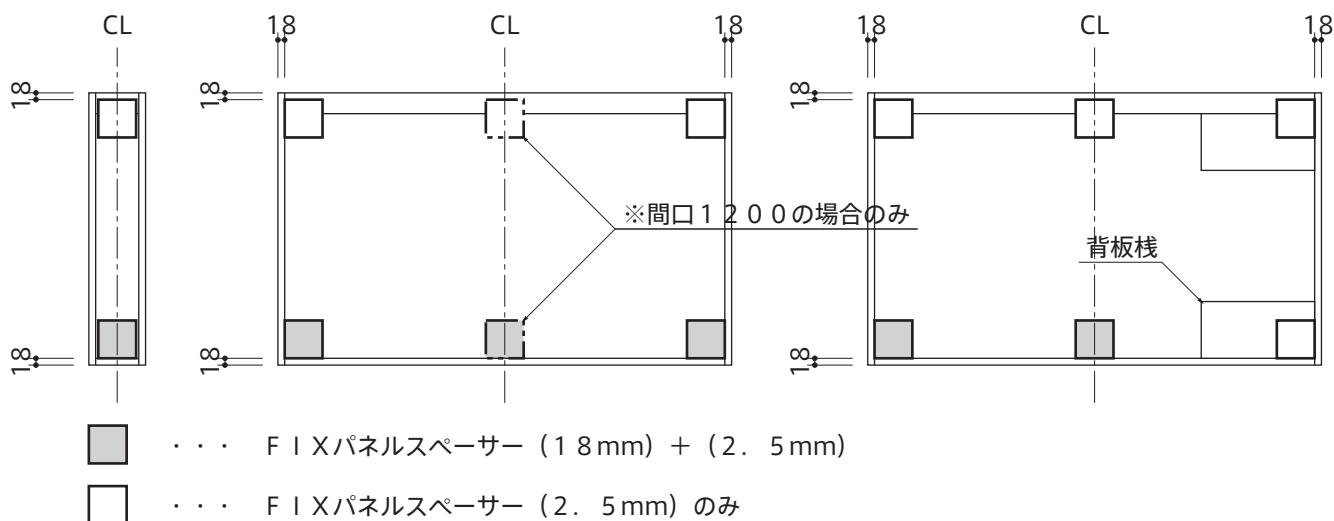
【アイランドタイプの場合】

- ユニット背面下部の指定位置にF IXパネルスペーサー（18 mm）を両面テープにて仮止めします。
その上からF IXパネルスペーサー（2.5 mm）を両面テープにて仮止めします。
- ※ユニット背面下部に背板棧がある場合は、F IXパネルスペーサー（2.5 mm）のみ仮止めします。
- ユニット背面上部の指定位置にF IXパネルスペーサー（2.5 mm）を両面テープにて仮止めします。
※F IXパネルスペーサーの取付位置は、基本的には下記の位置ですが、F IXパネルの間口によつて異なります。
キッチン両端以外は、等間隔程度になるように取付けます。

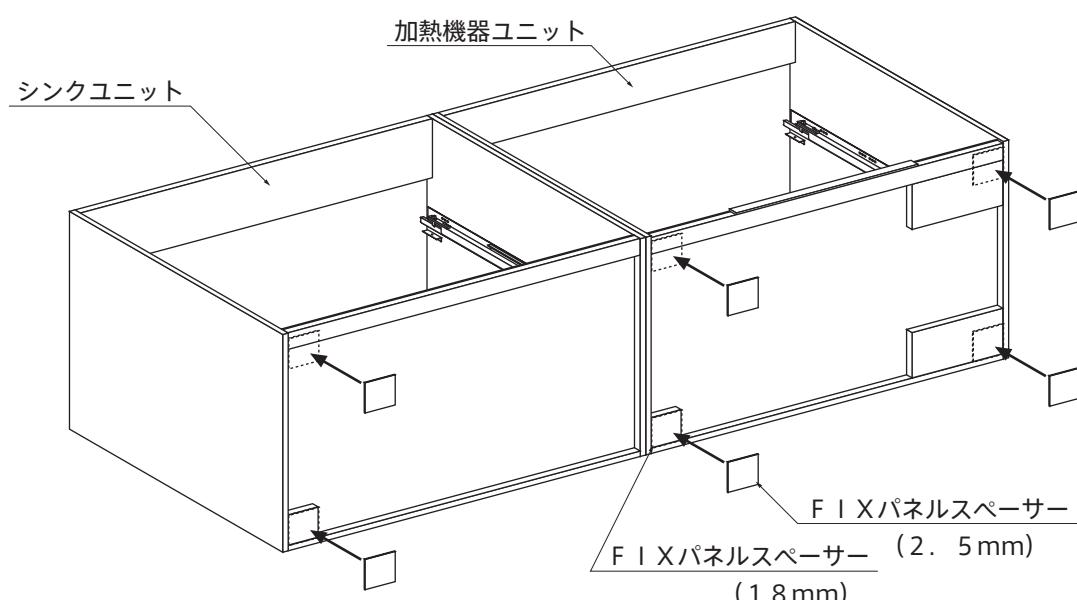
F IXパネルスペーサー取付位置 [背面図]

■間口150 ■間口300~1200ユニット
ユニット

例：間口1200加熱機器ユニット



例：キッチン間口2400 F IXパネル1枚タイプの場合



施工手順 7

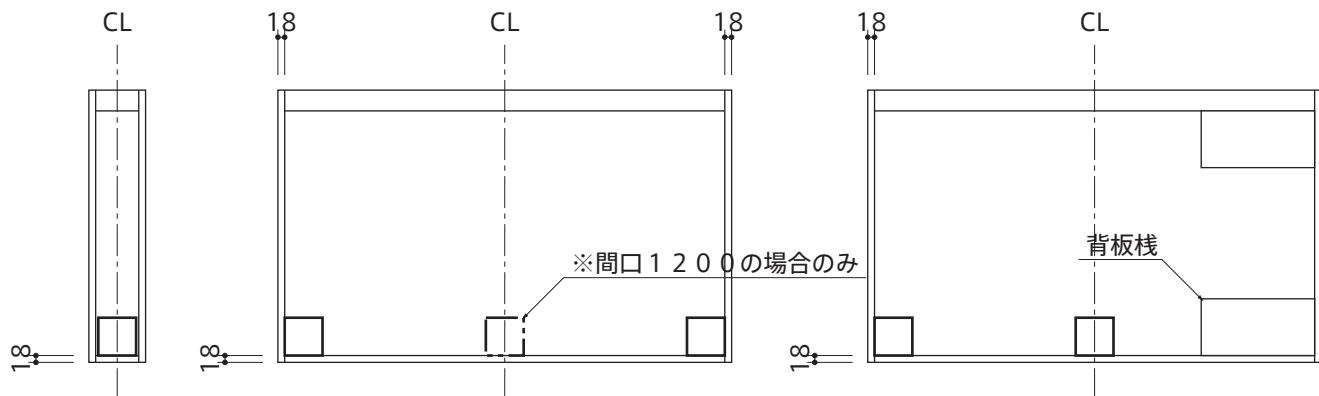
【オンウォールタイプの場合】

- ユニット背面下部の指定位置にFIXパネルスペーサー(18mm)を両面テープにて仮止めします。
※ユニット背面下部に背板棧がある場合は取付けません。

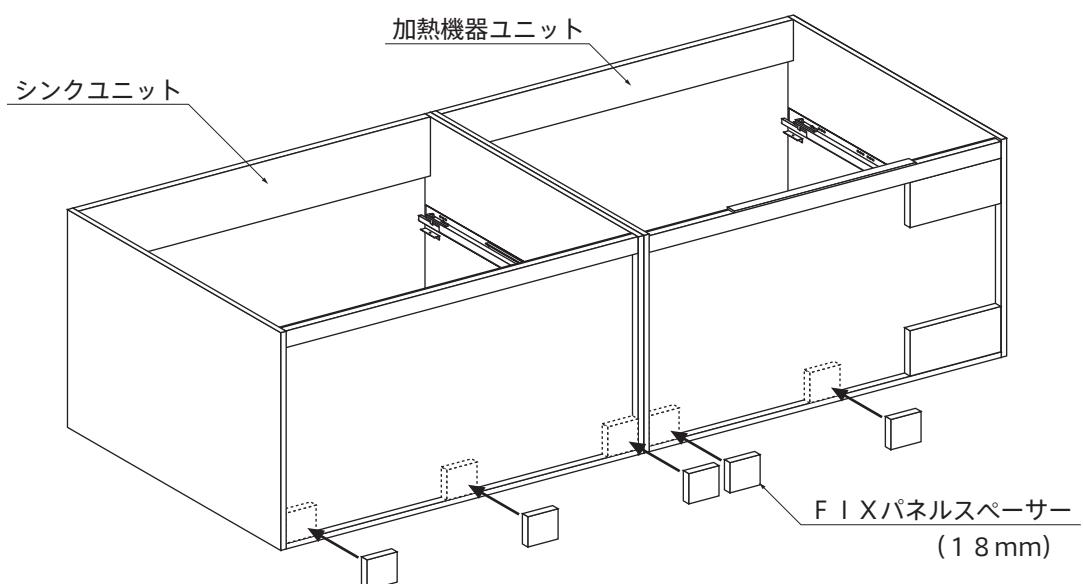
FIXパネルスペーサー取付位置 [背面図]

■間口150 ■間口300~1200ユニット
ユニット

例：間口1200 加熱機器ユニット



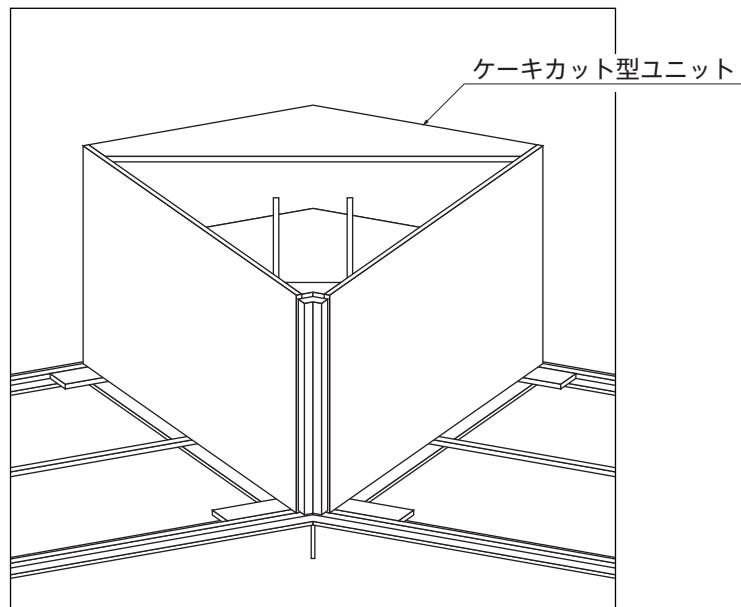
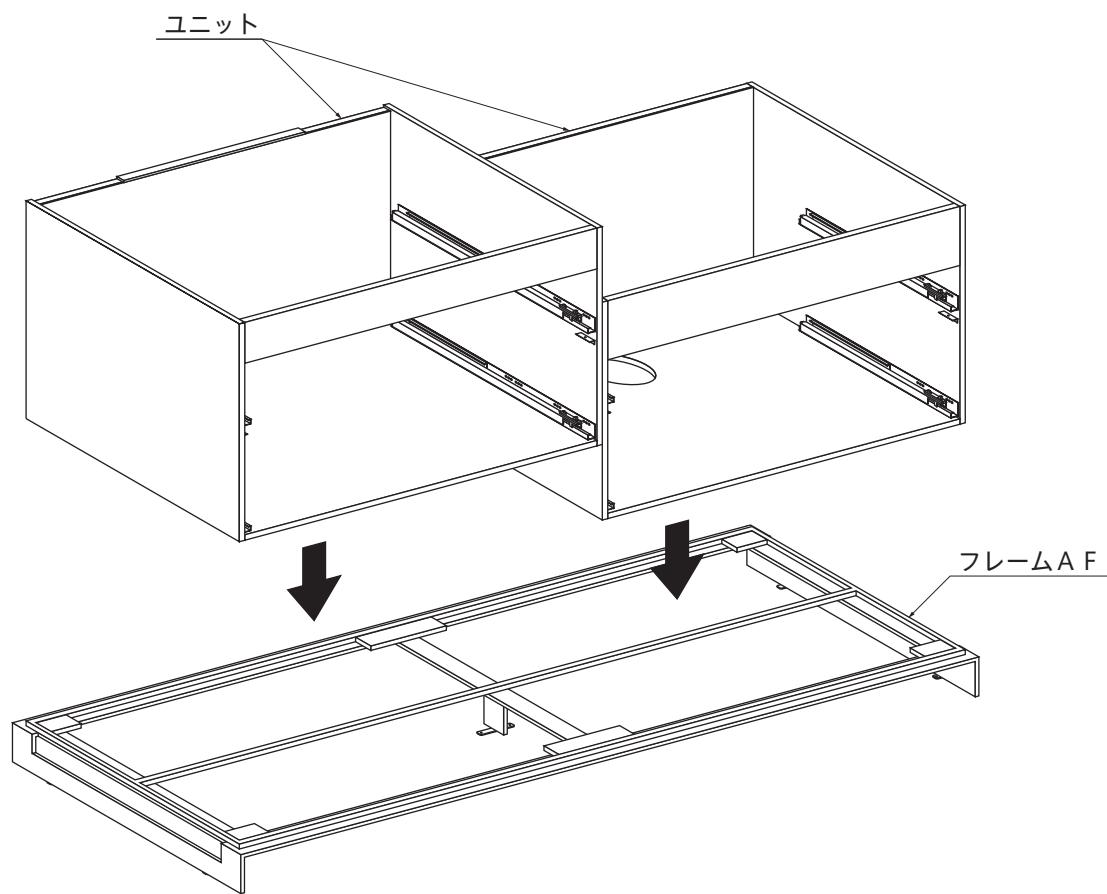
例：間口1200が2台の場合



施工手順 8

10 ユニットの設置

- ・フレームA Fの上にユニットを設置します。
- ※どちらか壁になる場合は、壁側から設置します。
- ※ケーキカット型ユニットがある場合は、ケーキカット型ユニットから設置します。

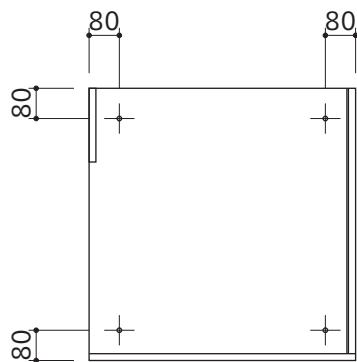


施工手順 9

11 ユニットの連結、固定

- 隣接するユニットどうしを連結します。
ユニット側板の指定位置（各4ヶ所）にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、ヘッドキャップタッピンネジ3.5×30にて固定します。
ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ※ケーキカット型ユニットがある場合は、ケーキカット型ユニットから固定していきます。
- ユニットをフレームA Fの下地に固定します。
ユニット外面とフレームA Fの角パイプ外面を揃えて、ユニット底板の指定位置にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、ヘッドキャップタッピンネジ3.5×30にて固定します。
ヘッドキャップカバーを取付けます。

ユニット連結位置
[側板側面図]

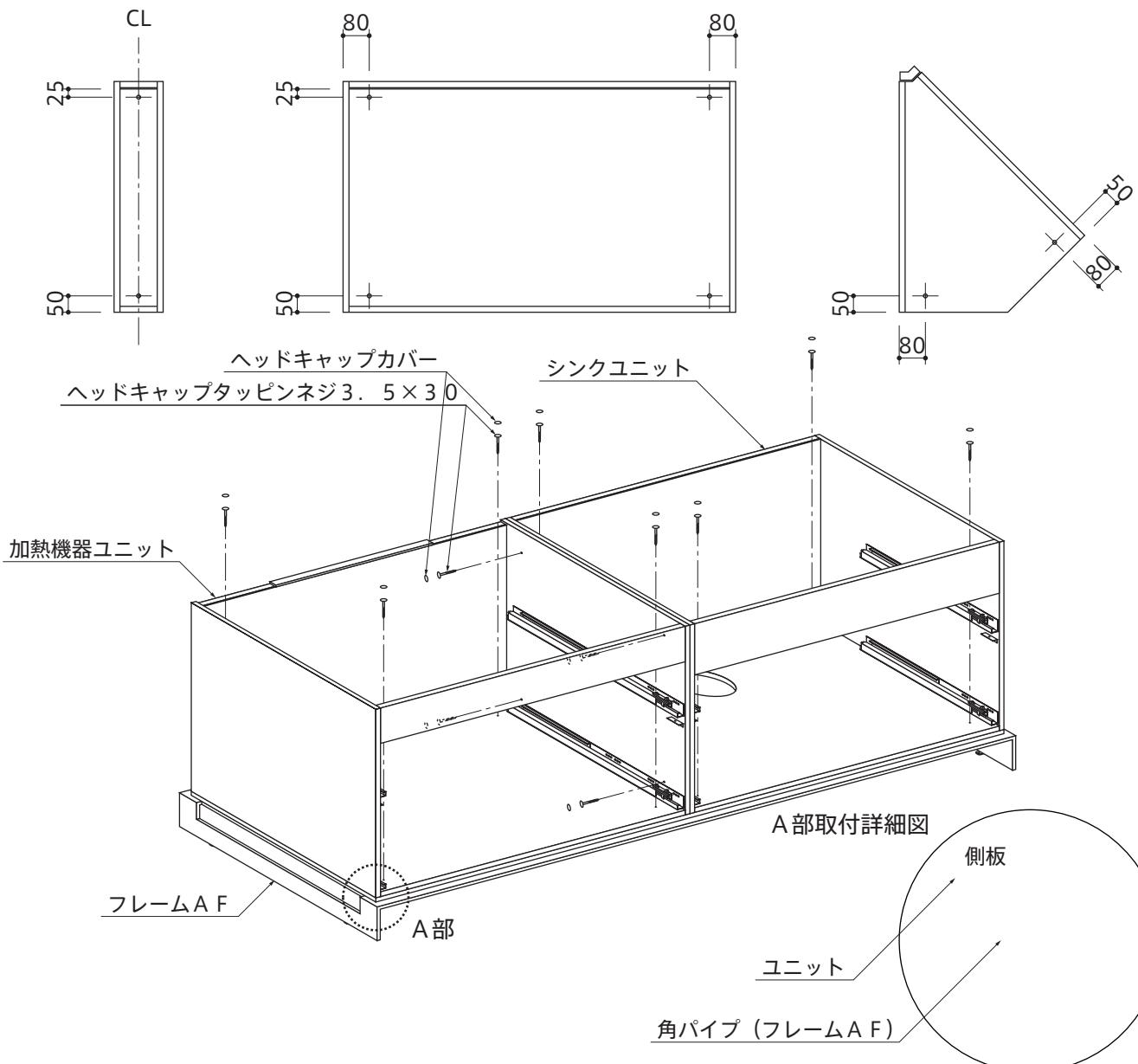


ユニット固定位置 [上面図]

■間口150
引出しユニット

■引出し（間口150を除く）、
シンク、加熱機器ユニット

■ケーキカット型ユニット



施工手順 10

12 高さスペーサーの取付け

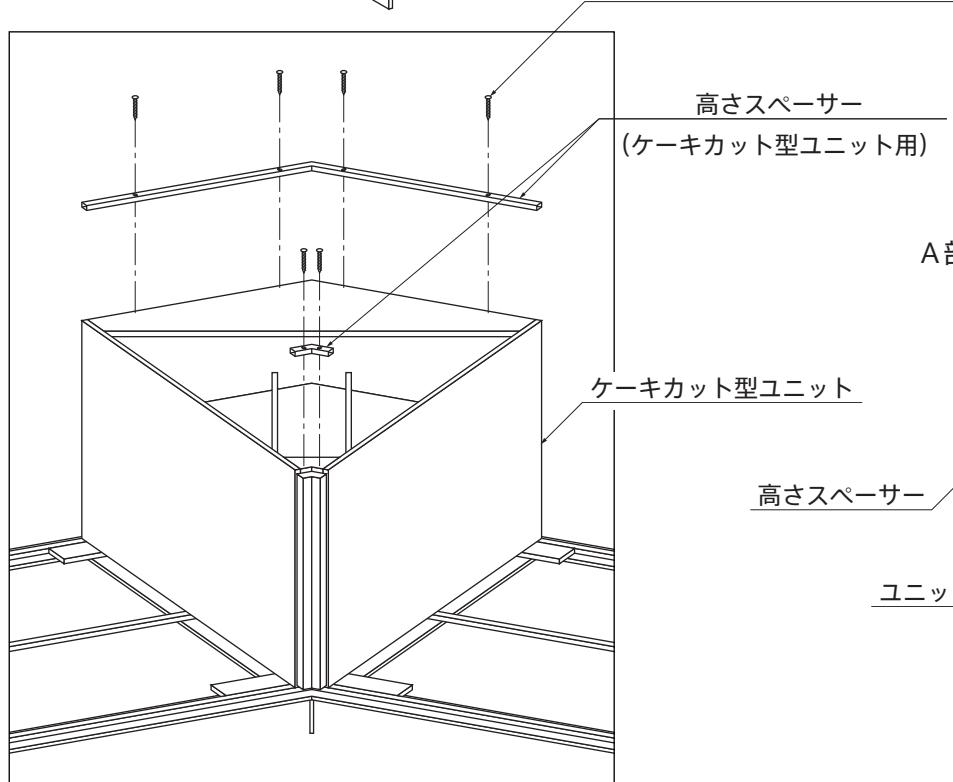
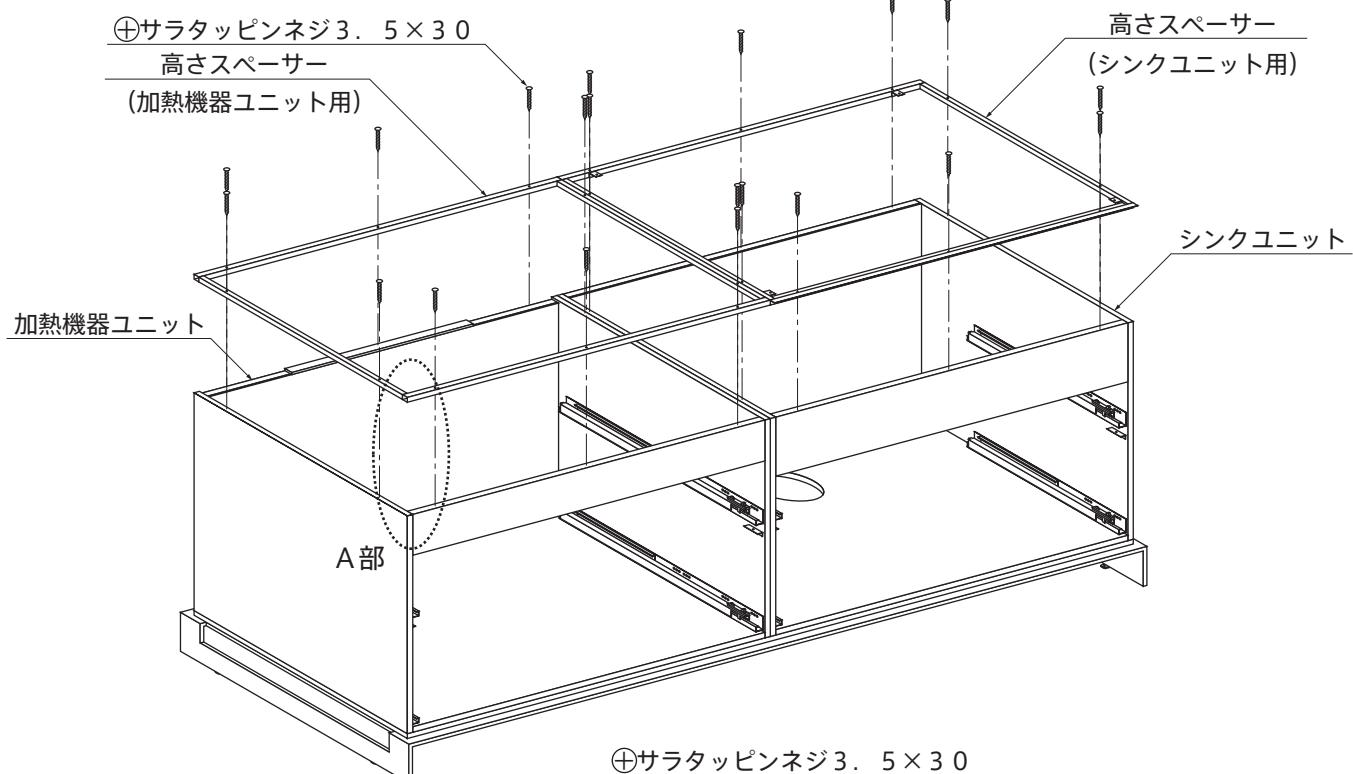
・ユニット上面木口に高さスペーサーを取付けます。

高さスペーサーの取付穴から \oplus サラタッピンネジ3.5×30にてユニットに固定します。

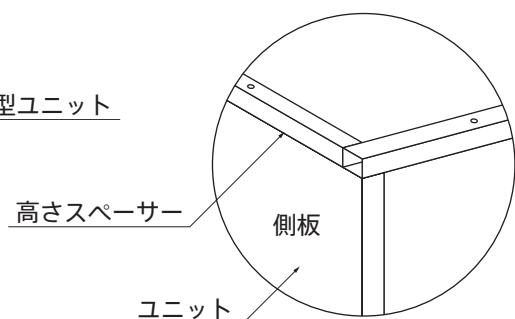
※ユニット外側と高さスペーサー外側を揃えて、直線になるように固定してください。

※食洗機ユニットの場合、前側は固定しません。

後側の固定は、すき間スペーサー（背面用）を貼り付けた後に行います。（「すき間スペーサー、L金具の取付け」を参照）



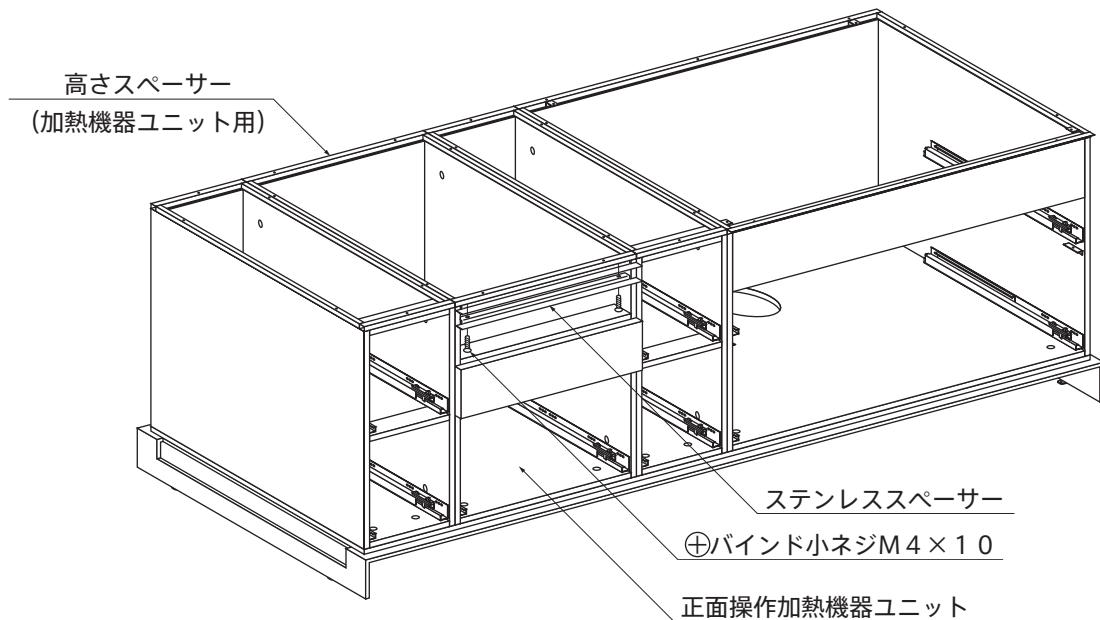
A部詳細図



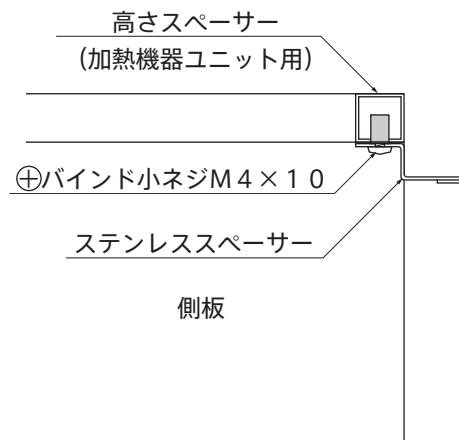
施工手順 11

13 ステンレススペーサーの取付け (正面操作加熱機器ユニットの場合のみ)

- ・高さスペーサー（加熱機器ユニット用）にステンレススペーサーを取り付けます。
ステンレススペーサーの取付穴から高さスペーサー下面の取付穴に \oplus バインド小ネジM4×10にて固定します。



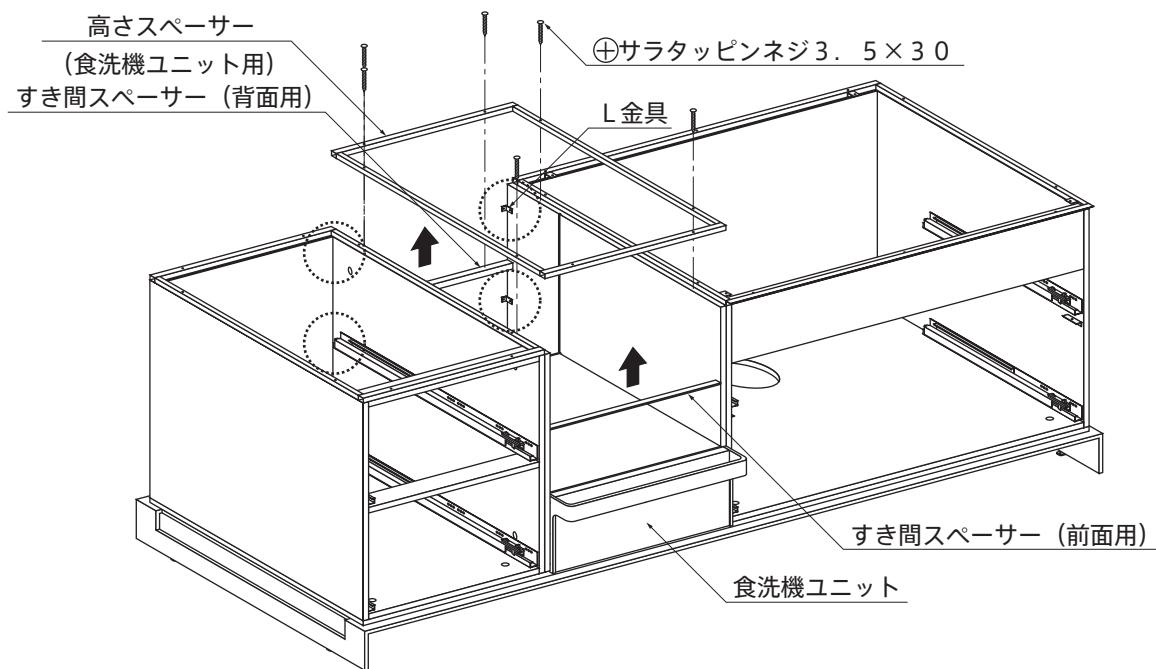
納まり断面図



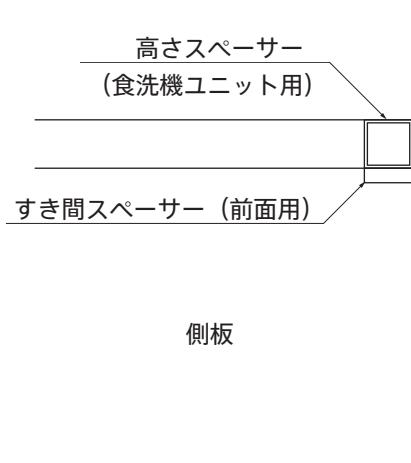
施工手順 12

14 すき間スペーサー、L金具の取付け（食洗機ユニットの場合のみ）

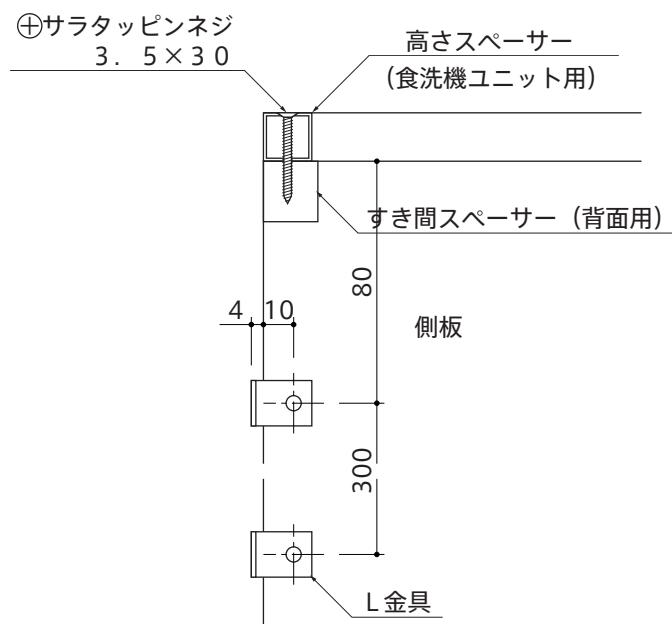
- ・食洗機ユニット側板上面木口に高さスペーサー（食洗機ユニット用）を取付けます。
高さスペーサーの取付穴から \oplus サラタッピンネジ3.5×30にてユニットに固定します。
- ・高さスペーサー（食洗機ユニット用）にすき間スペーサー（前面用、背面用）を取付けます。
高さスペーサー（食洗機ユニット用）の前側下面にすき間スペーサー（前面用）を後側下面にすき間スペーサー（背面用）をそれぞれ両面テープのはく離紙を剥がして貼り付けます。
- ・高さスペーサー（食洗機ユニット用）の後側の取付穴から \oplus サラタッピンネジ3.5×30にてすき間スペーサー（背面用）を固定します。
- ・食洗機ユニットの側板後側の指定位置にL金具を取付けます。
側板より4mm出るように4個取付けます。



すき間スペーサー（前面用）
納まり断面図



すき間スペーサー（背面用）
L金具取付位置
納まり断面図



施工手順 13

15 スリット化粧板の取付け

【アイランドタイプの場合】

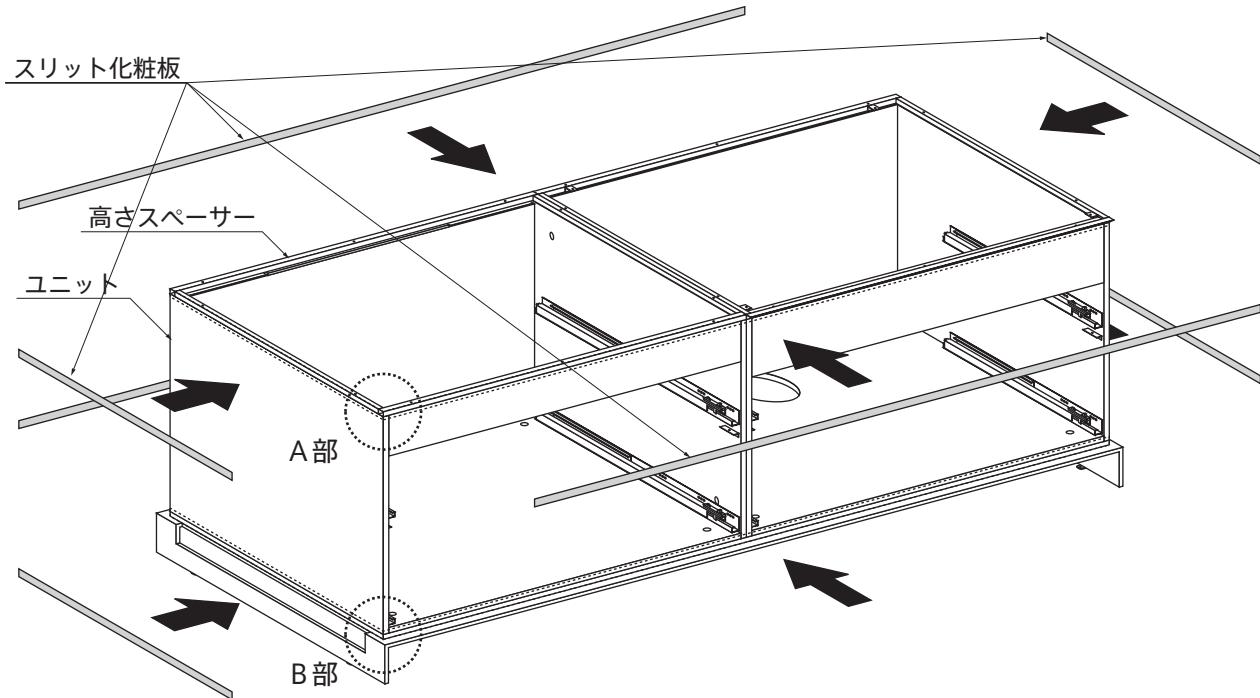
※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。

- ・スリット化粧板をキッチン間口とユニット奥行きに合わせてカットします。
- ・高さスペーサーとユニット上部の全周にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーのコーナーに合わせ、上面から1mm下がった位置に貼り付けます。（A部詳細図）
- ・フレームA Fとユニット下部全周にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、フレームA Fの角パイプのコーナーに合わせて貼り付けます。（B部詳細図）

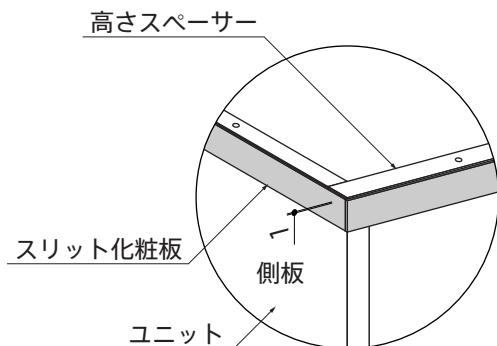
※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。

※一度貼ったら剥がしにくいため、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。

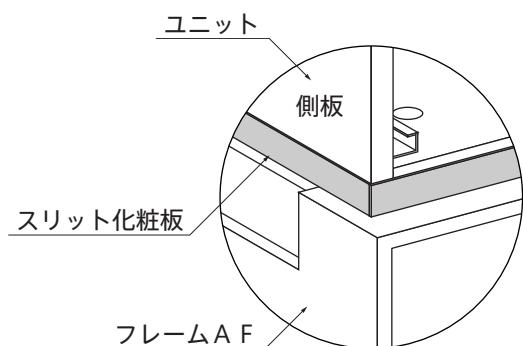
貼り付け後は、両面テープがしっかりと貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



A部詳細図



B部詳細図



施工手順 14

【オンウォールタイプの場合】

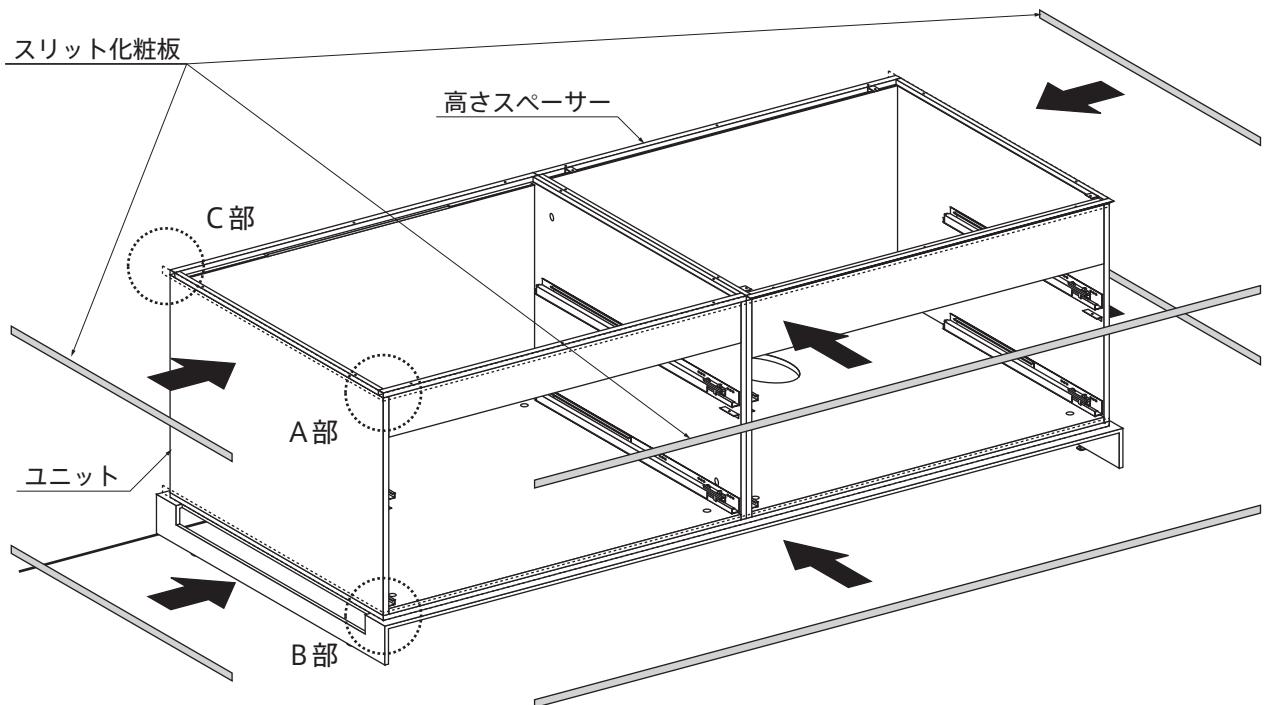
※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。

- ・スリット化粧板をキッチン間口とユニット奥行き+25mmに合わせてカットします。
- ・高さスペーサーとユニット上部の3方（前面、左右側面）にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーの前面コーナーに合わせ、上面から1mm下がった位置に貼り付けます。（A部詳細図）
- ・フレームA Fとユニット下部にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、フレームA Fの角パイプの前面コーナーに合わせて貼り付けます。（B部詳細図）

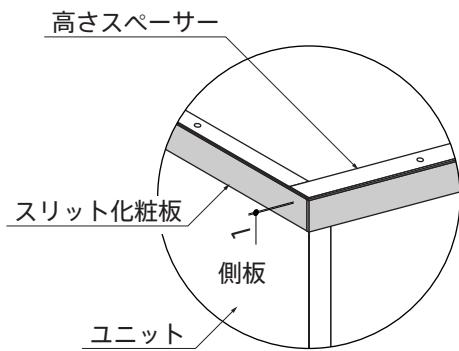
※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。

※一度貼ったら剥がしにくいため、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。

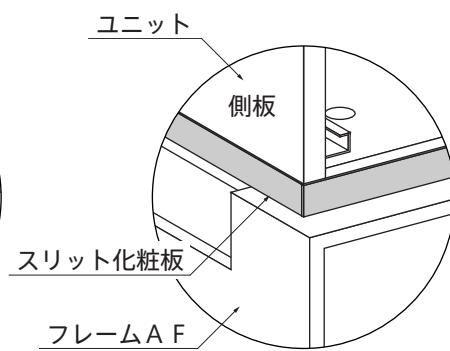
貼り付け後は、両面テープがしっかりと貼り付くようにスリット化粧板を押させてください。



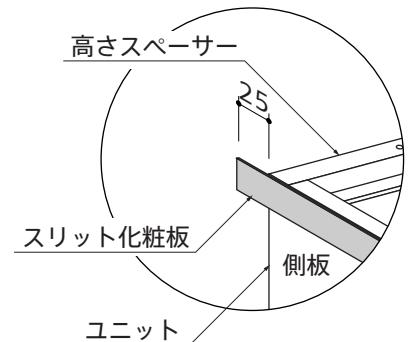
A部詳細図



B部詳細図



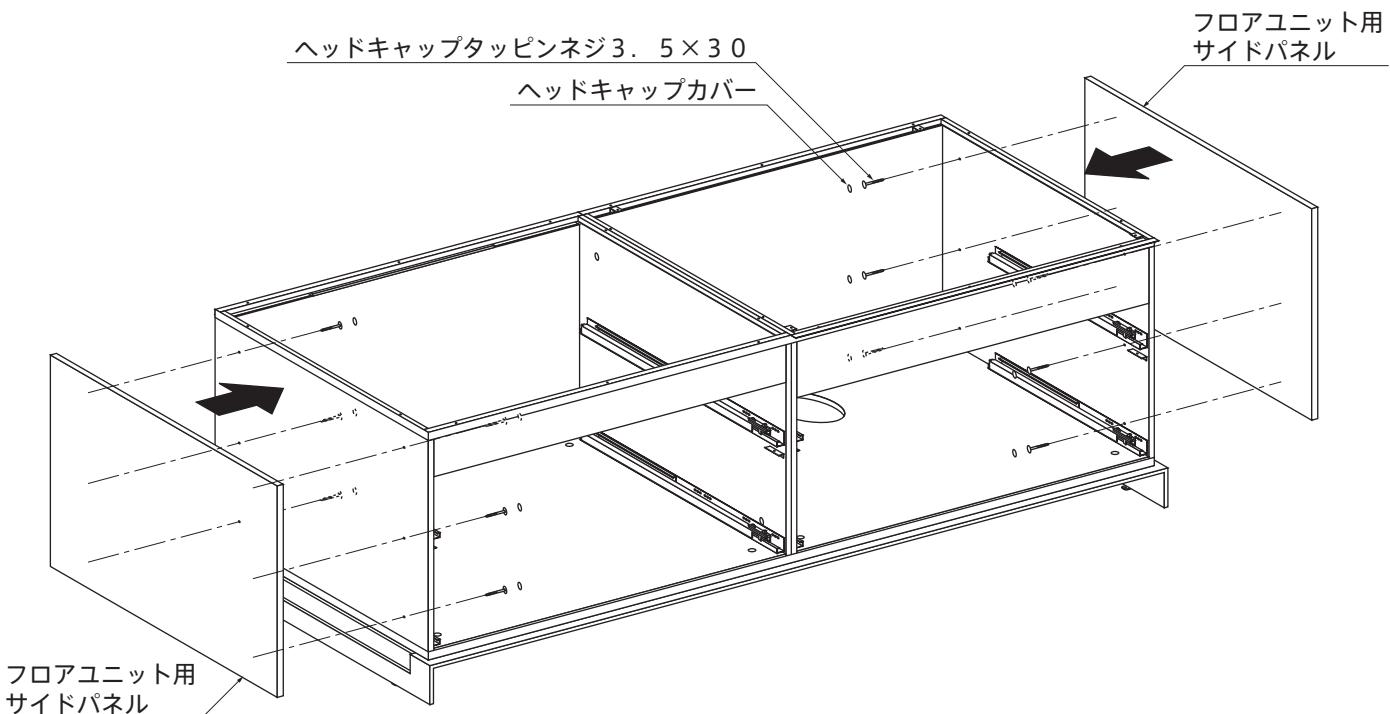
C部詳細図



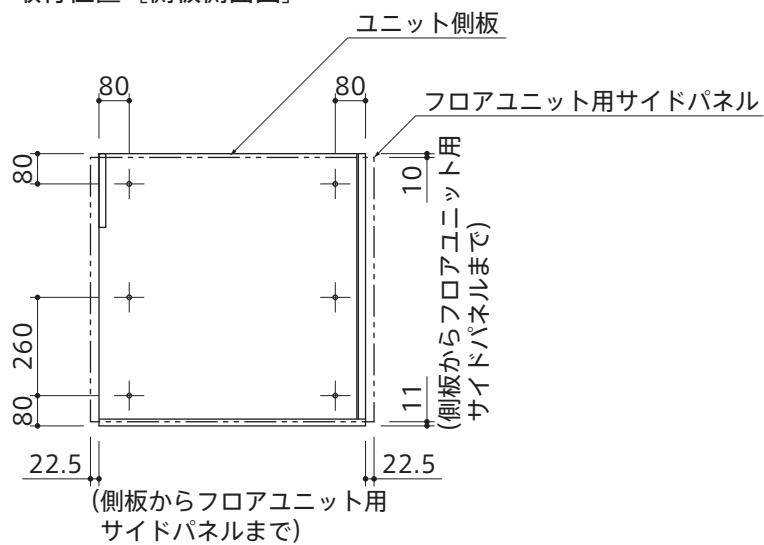
施工手順 15

16 フロアユニット用サイドパネルの取付け

- ・キッチン両端のユニット側板にフロアユニット用サイドパネルを取付けます。
ユニット内側より側板の指定位置（各6ヶ所）にΦ4.2～Φ4.5の下穴をあけ、ヘッドキャップタッピンネジ3.5×30にて固定します。
ヘッドキャップカバーを取付けます。



フロアユニット用サイドパネル
取付位置 [側板側面図]

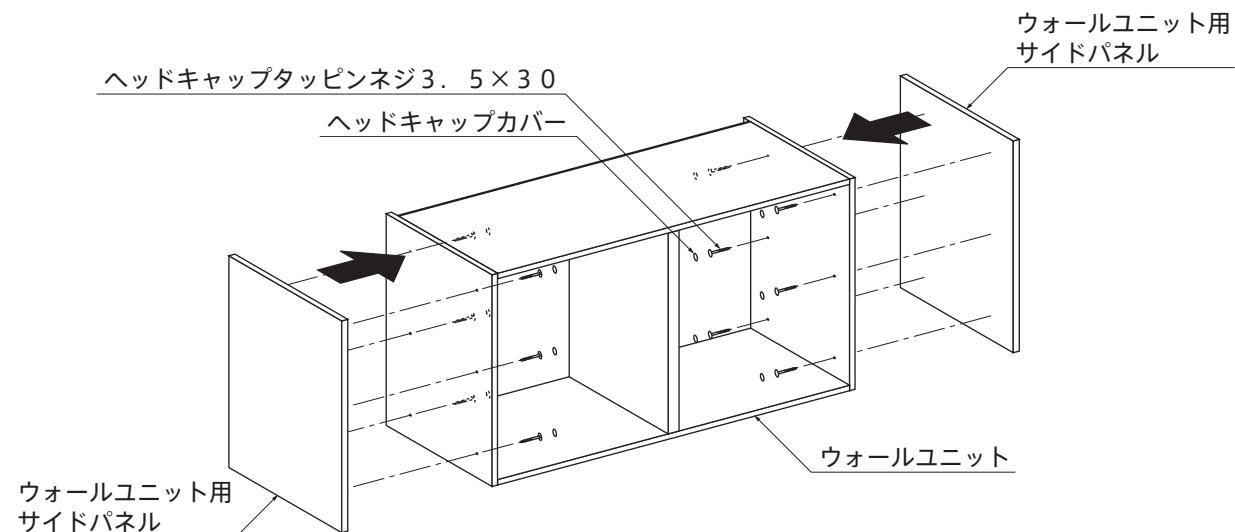


施工手順 16

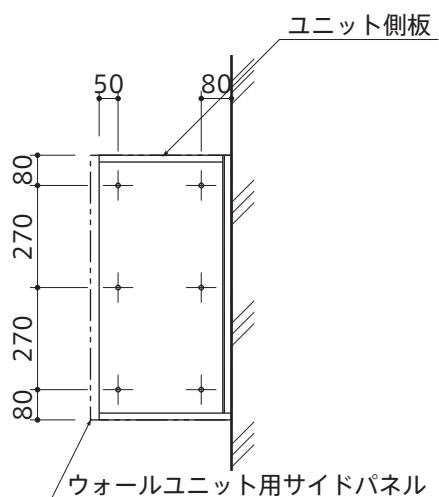
17 ウォールユニット用サイドパネルの取付け (オンウォールタイプ ウイングチッププランの場合のみ)

※ウォールユニットの取付けについては、付属の「取扱説明書・据付工事説明書」を参照ください。

- ウォールユニット側板にウォールユニット用サイドパネルを取付けます。
ユニット内側より側板の指定位置（各6ヶ所）にΦ4.2～Φ4.5の下穴をあけ、ヘッドキャップタッピンネジ3.5×30にて固定します。
ヘッドキャップカバーを取付けます。



ウォールユニット用サイドパネル
取付位置 [側板側面図]



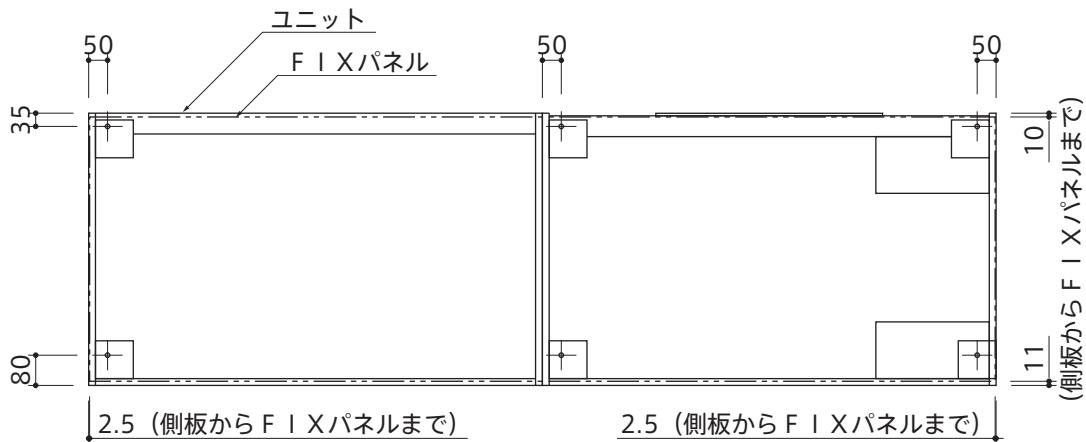
施工手順 17

18 FIXパネルの取付け（アイランドタイプの場合のみ）

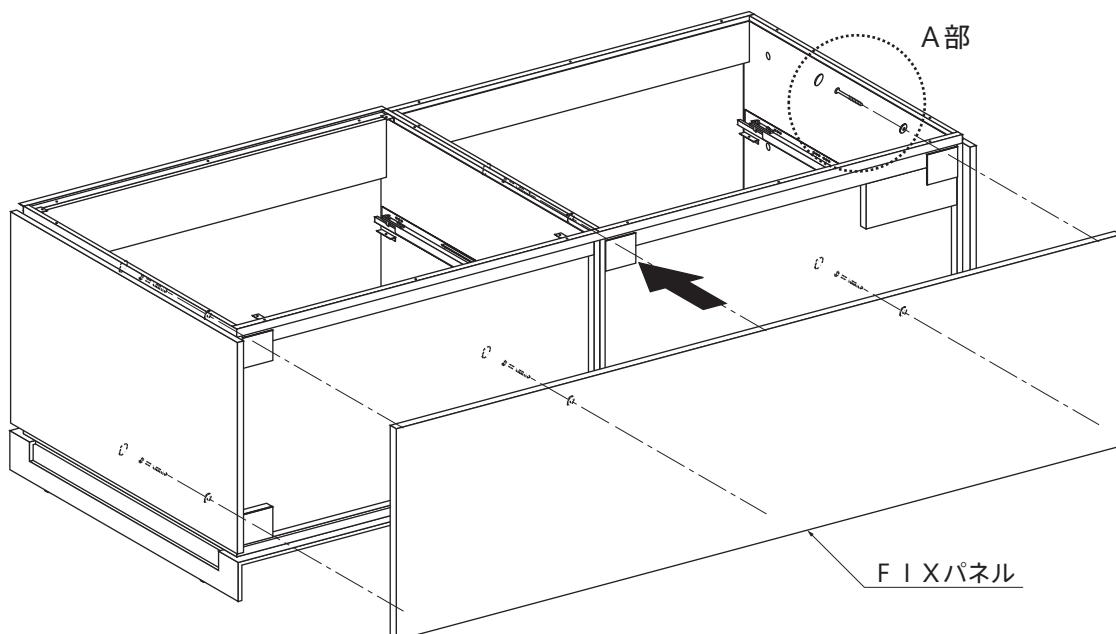
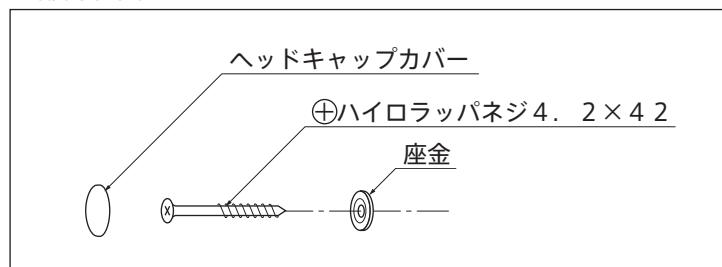
- ・キッチン背面にFIXパネルを取付けます。
ユニット内側より背板の指定位置にΦ4.2～Φ4.5の下穴をあけ、④ハイロラッパネジ4.2×4.2に座金を通して固定します。
ヘッドキャップカバーを取付けます。

FIXパネル固定位置 [背面図]

例：キッチン間口2400 FIXパネル1枚タイプの場合



A部詳細図



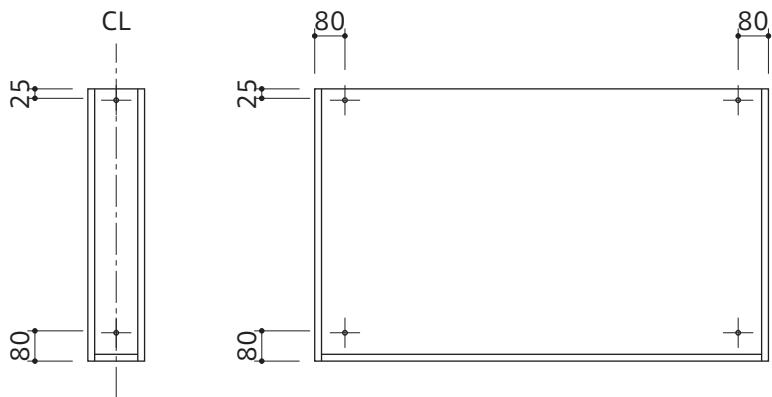
施工手順 18

19 ユニットの壁面固定（オンウォールタイプの場合のみ）

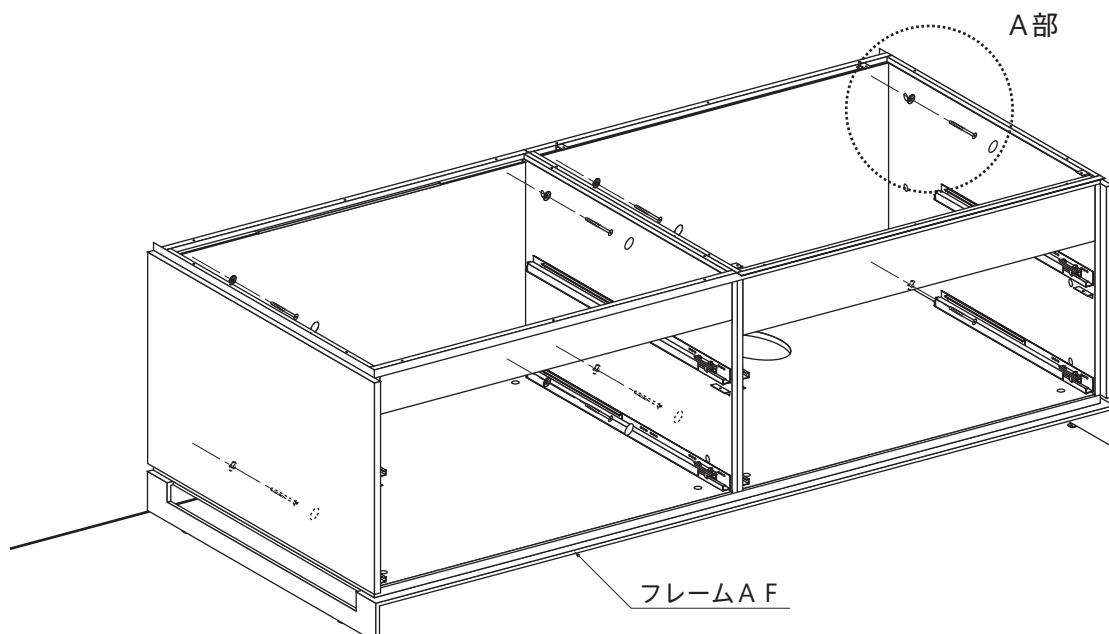
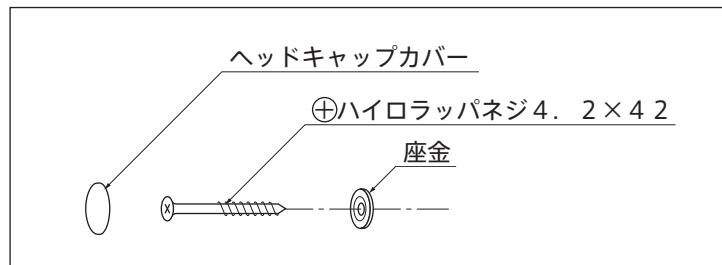
- ユニットを壁面に固定します。
ユニット内側より背板の指定位置にΦ4.2～Φ4.5の下穴をあけ、 \oplus ハイロラッパネジ4.2×42に座金を通して固定します。
ヘッドキャップカバーを取付けます。

壁面固定位置 [正面図]

■間口150 ■間口300～1200ユニット
ユニット



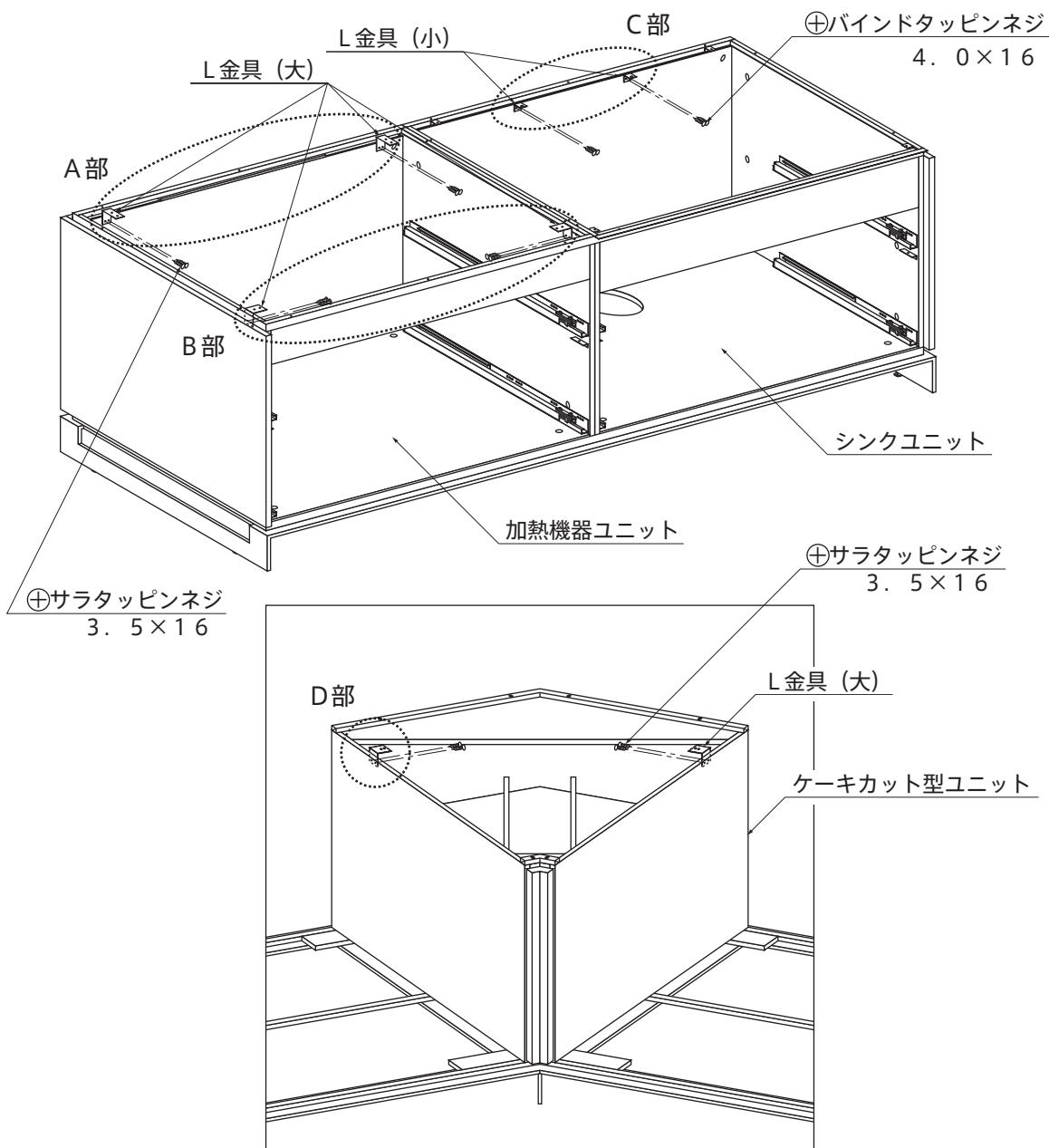
A部詳細図



施工手順 19

20 L金具の取付け

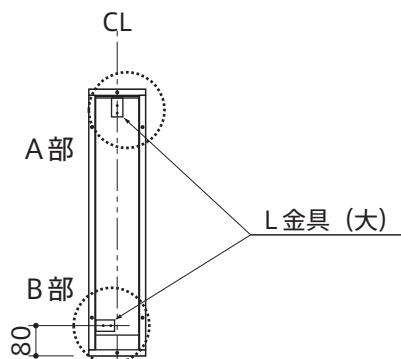
- ・ 加熱機器ユニット、引出しユニットにL金具（大）を取付けます。
ユニット背板の指定位置に \oplus サラタッピンネジ3. 5×16（左右各2ヶ所）にて固定します。
(A部取付詳細図)
ユニット側板の指定位置に \oplus サラタッピンネジ3. 5×16（左右各2ヶ所）にて固定します。
(B部取付詳細図)
- ※ L金具（大）の上面が、高さスペーサー上面より1mm面落ちになるように取付けます。
- ※ 加熱機器ユニットの場合、L金具が加熱機器取付穴に重なる場合は取付けません。
- ・ シンクユニットにL金具（小）を取付けます。
シンクユニット背板の指定位置に \oplus バインドタッピンネジ4. 0×16（左右各2ヶ所）にて固定します。
(C部取付詳細図)
- ※ L金具（小）の上面が、背板上面と同じになるように取付けます。
- ・ ケーキカット型ユニットにL金具（大）を取付けます。
ユニット側板の指定位置に \oplus サラタッピンネジ3. 5×16（左右各2ヶ所）にて固定します。
(D部取付詳細図)
- ※ L金具（大）の上面が、側板上面より15mm出るように取付けます。



施工手順 20

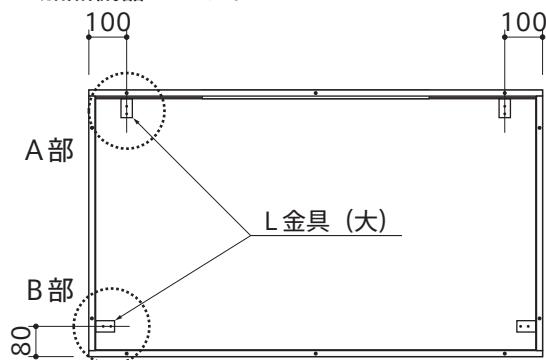
L金具取付位置 [上面図]

■フロアユニット（間口150）

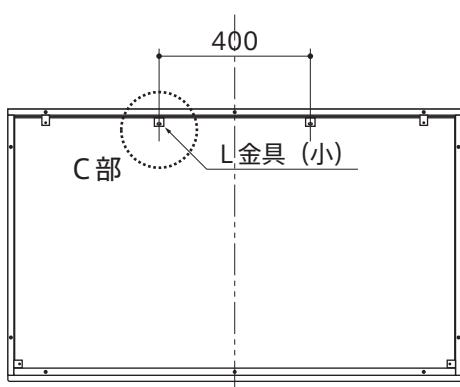


■フロアユニット（間口150を除く）

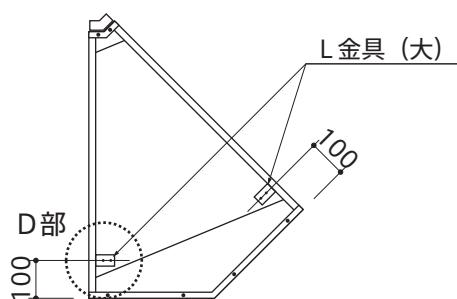
■加熱機器ユニット



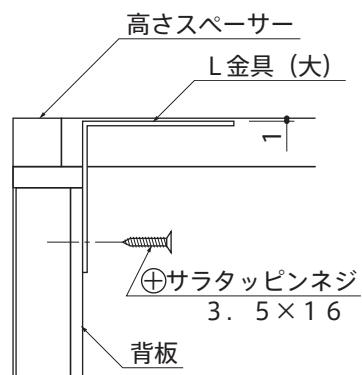
■シンクユニット



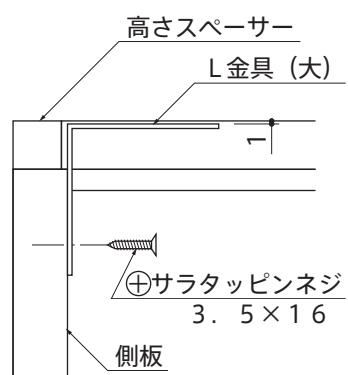
■ケーキカット型ユニット



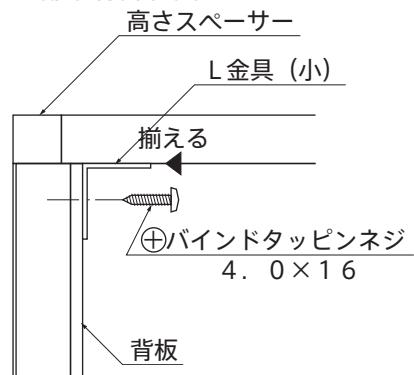
A部取付詳細図



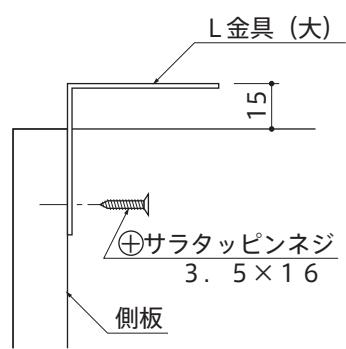
B部取付詳細図



C部取付詳細図



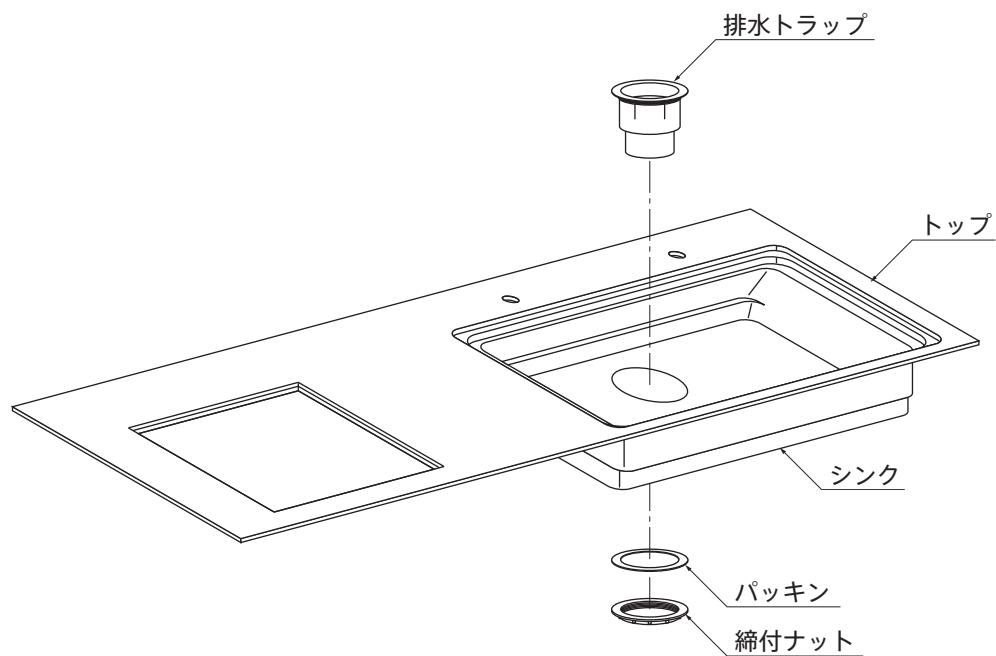
D部取付詳細図



施工手順 21

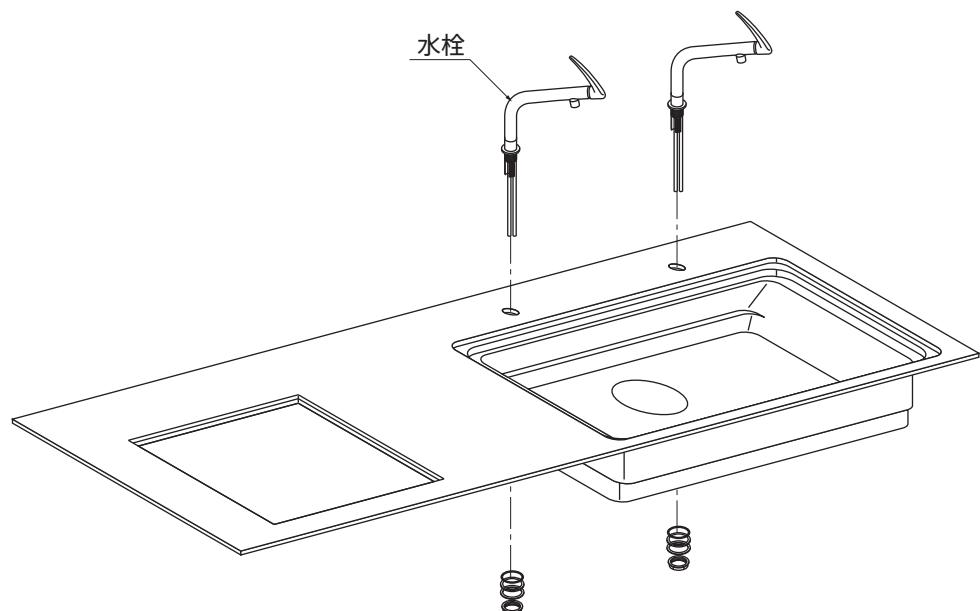
21 排水トラップの取付け

- シンクの排水栓取付穴に排水トラップを取り付けます。



22 水栓の取付け

- 付属の「据付工事説明書」に従って、水栓を取り付けます。

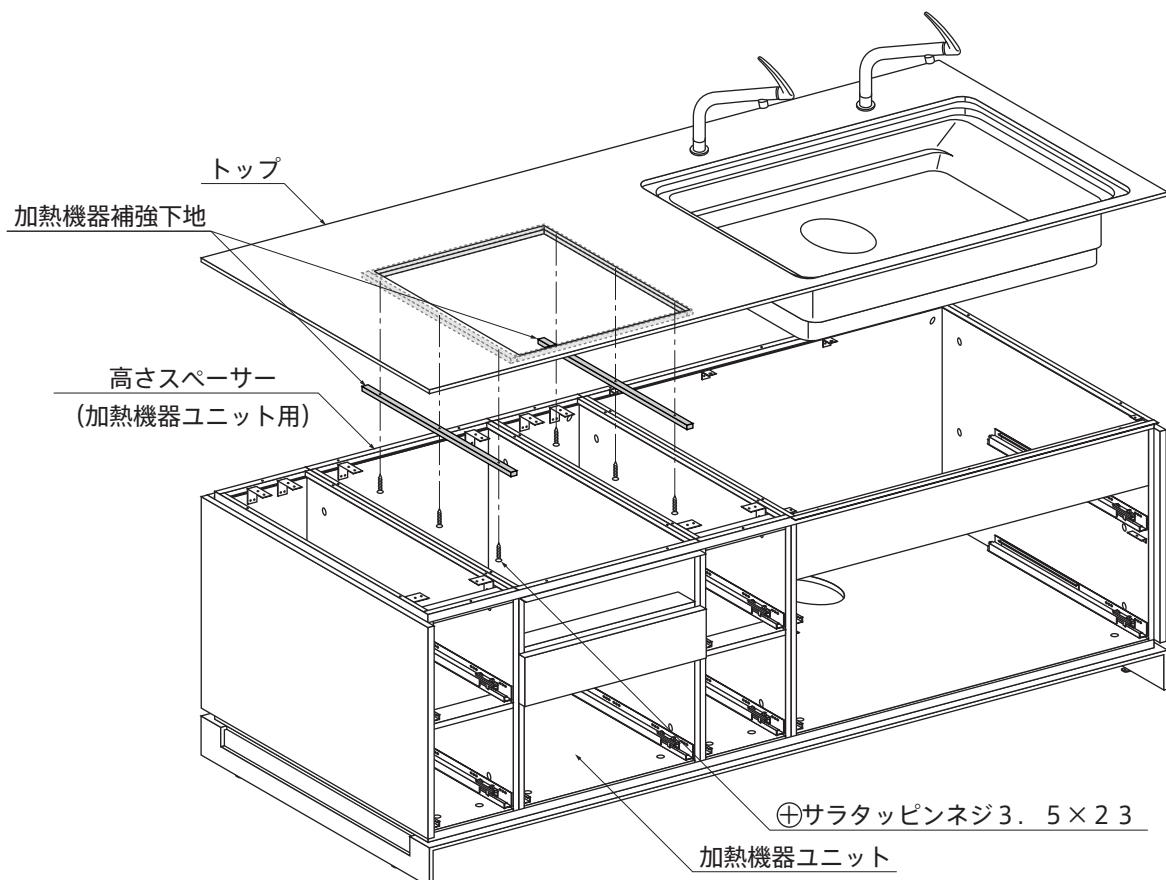


施工手順 22

23 加熱機器補強下地の取り外し

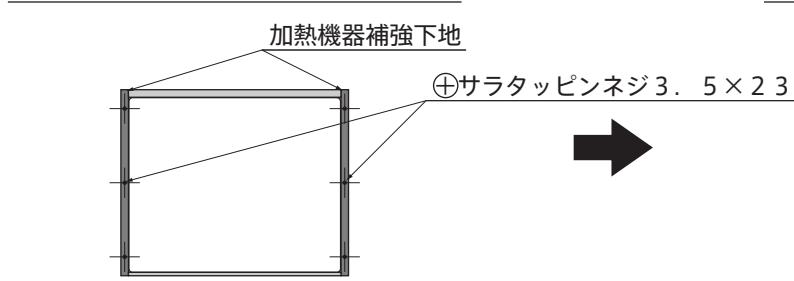
※トップ裏面の加熱機器補強下地が高さスペーサー（加熱機器ユニット用）に当たる場合は、加熱機器補強下地を取り外します。

- ・加熱機器補強下地を固定している⊕サラタッピンネジ3. 5×23（3ヶ所）を外し、加熱機器補強下地を取り外します。

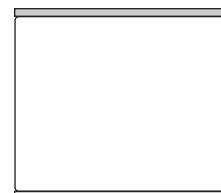


例：間口600正面操作加熱機器ユニットの場合 [トップ裏面]

加熱機器補強下地取付位置



加熱機器補強下地取り外し後

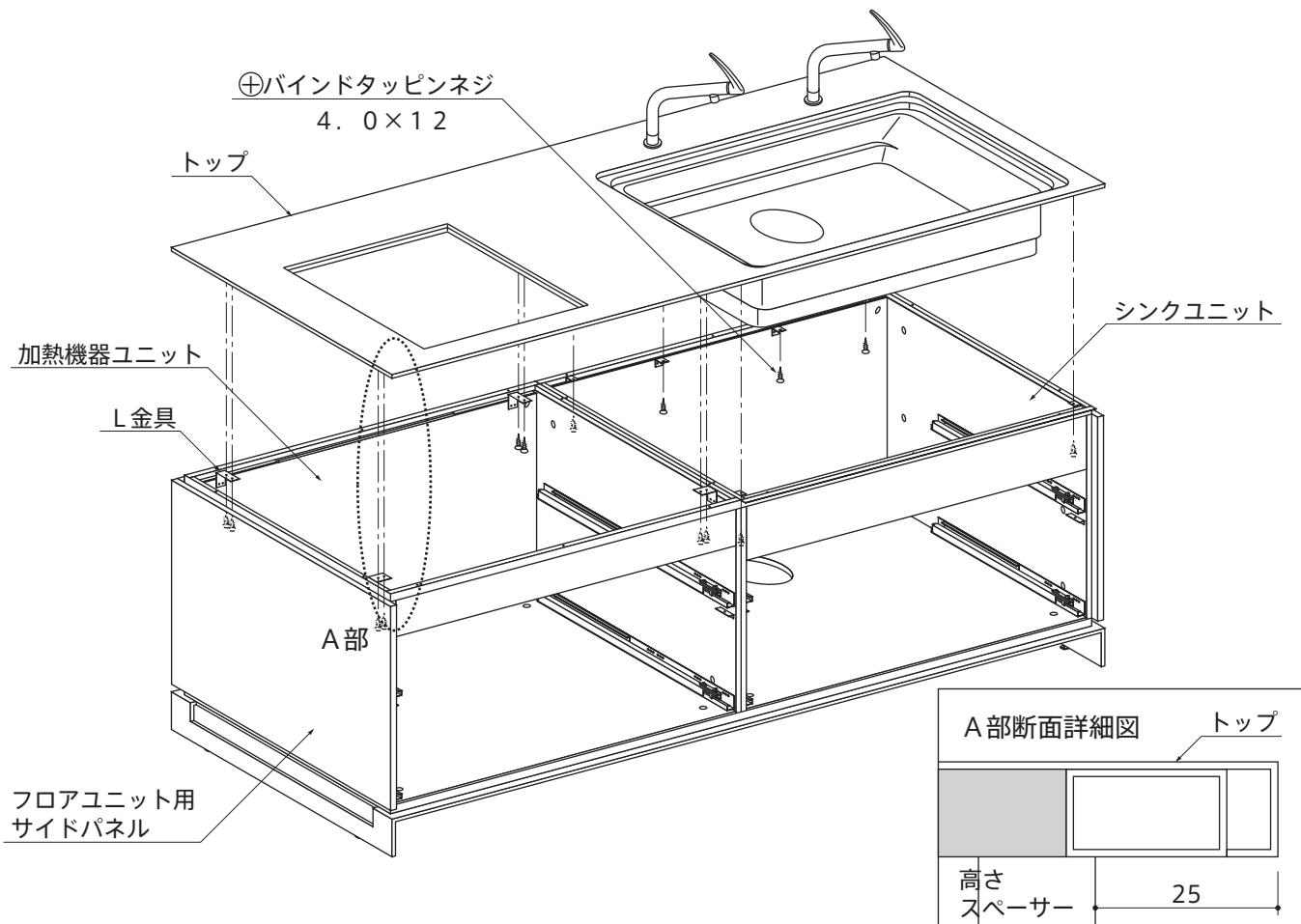


施工手順 23

24 トップの取付け

【アイランドタイプの場合】

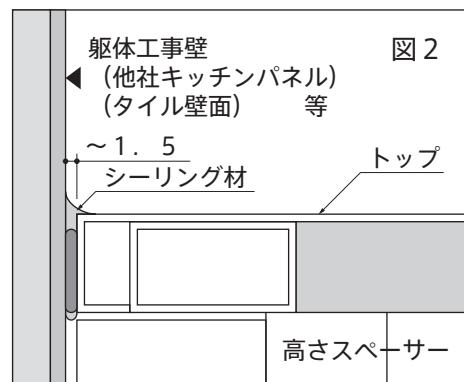
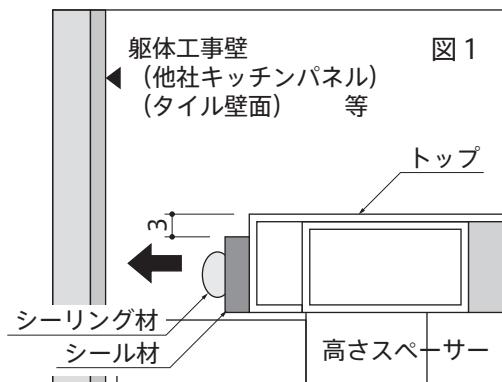
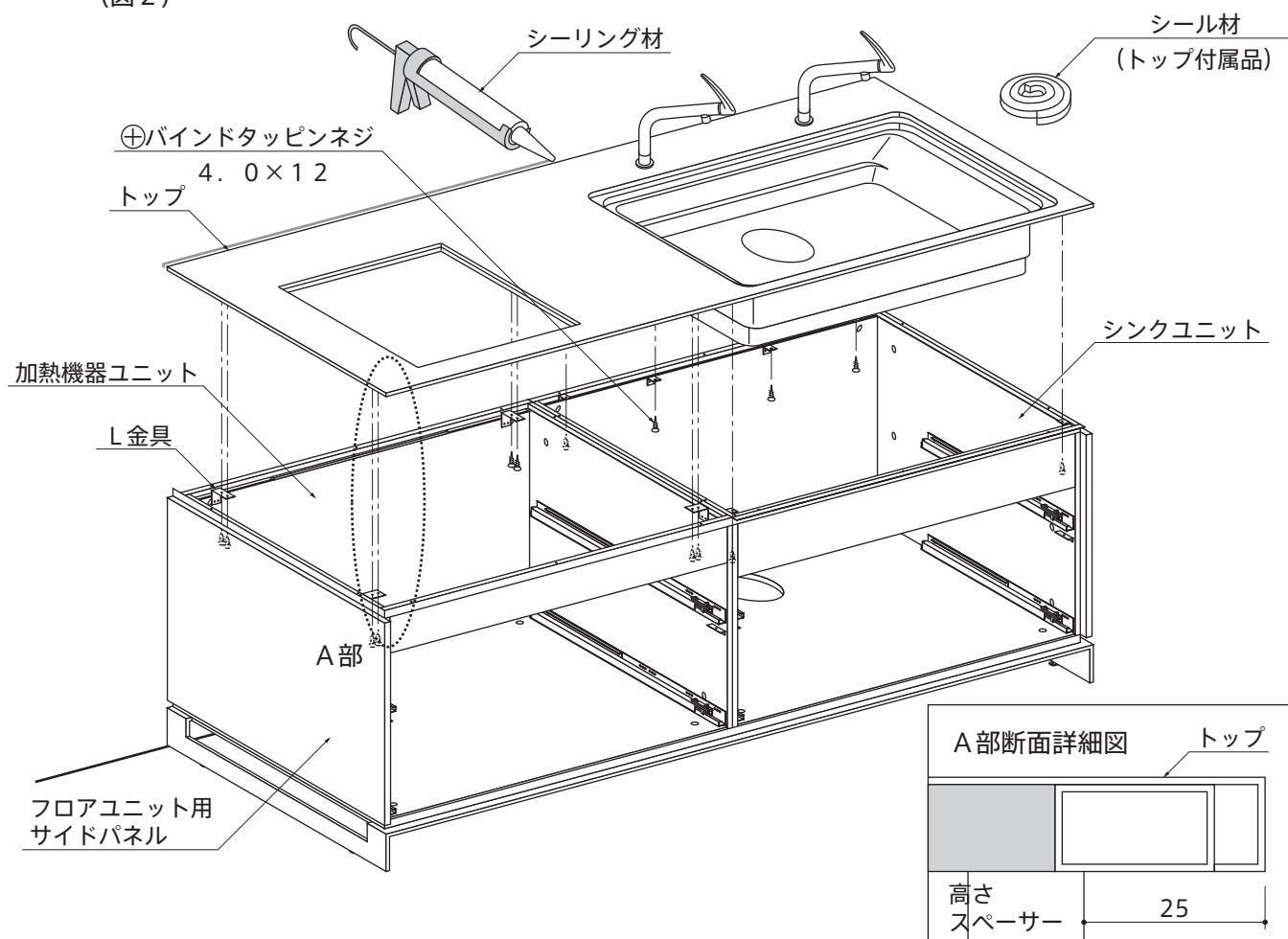
- ・高さスペーサーの上にトップをのせます。
- ・ユニットに取付けたL金具より⊕バインドタッピングネジ4.0×12にてトップを固定します。
トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決め、固定します。



施工手順 24

【オンウォールタイプの場合】

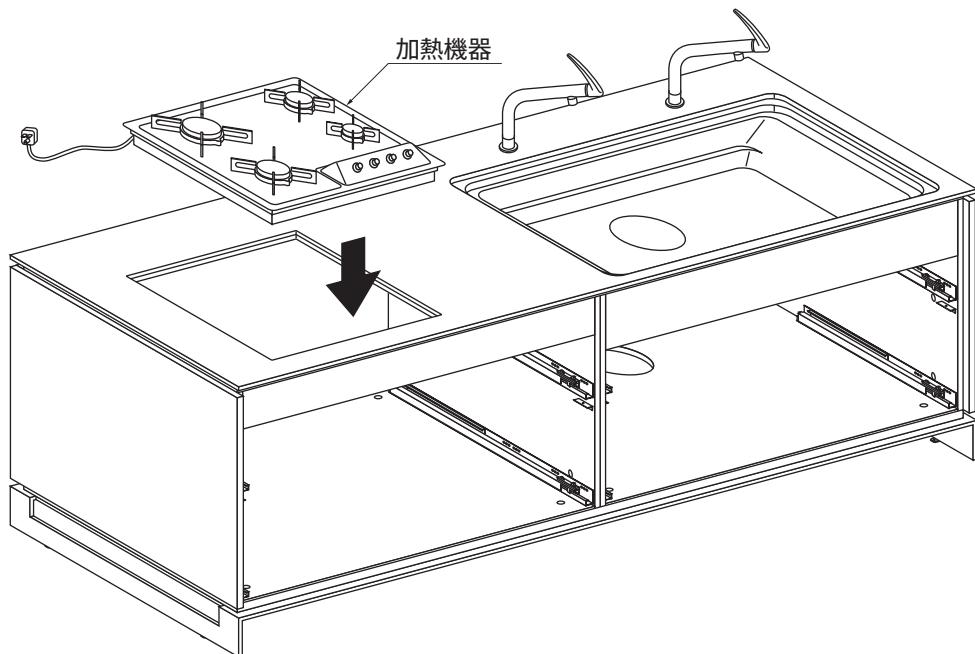
- ・高さスペーサーの上にトップをのせます。
 - ・ユニットに取付けたL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてトップを固定します。
トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決め、固定します。
- ※壁面に弊社のバックパネルや壁面パネルを取付けない場合は、トップの壁に接する面にシール材（付属品）を貼り、その上にシーリング材を線状に付着させてから、トップを壁へ押し取付けてください。（図1）
- 全ての施工が終わりましたら、壁とのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングしてください。（図2）



施工手順 25

25 ビルトイン機器の取付け

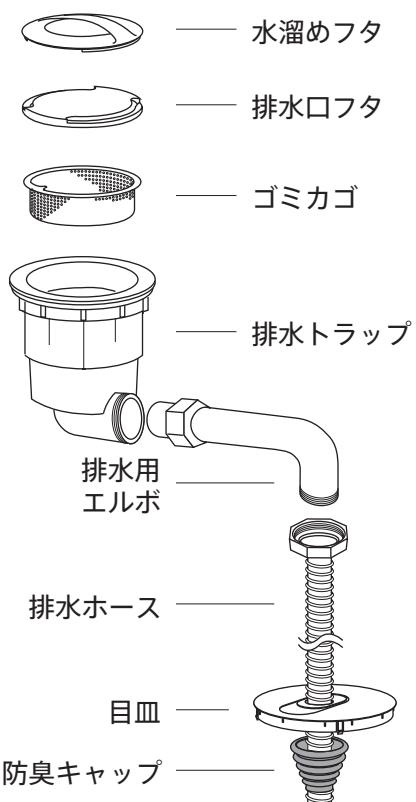
- 付属の「据付工事説明書」に従って、加熱機器を取付けます。



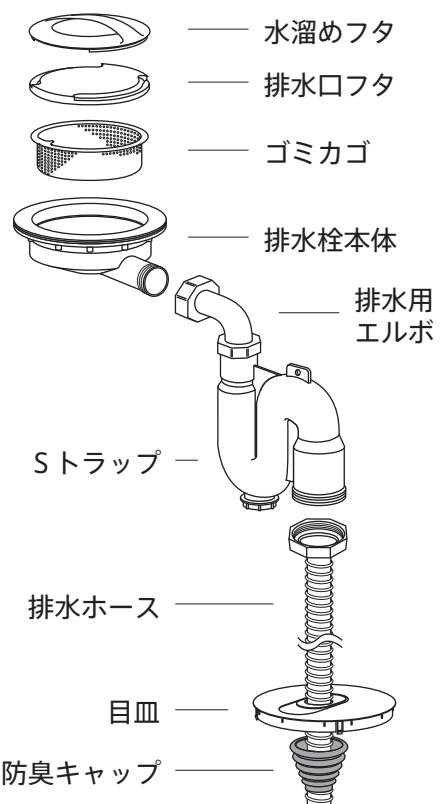
26 排水栓の配管

- トップに取付けておいた排水トラップの配管を行います。

【4Dシンク以外の場合】



【4Dシンクの場合】



施工手順 26

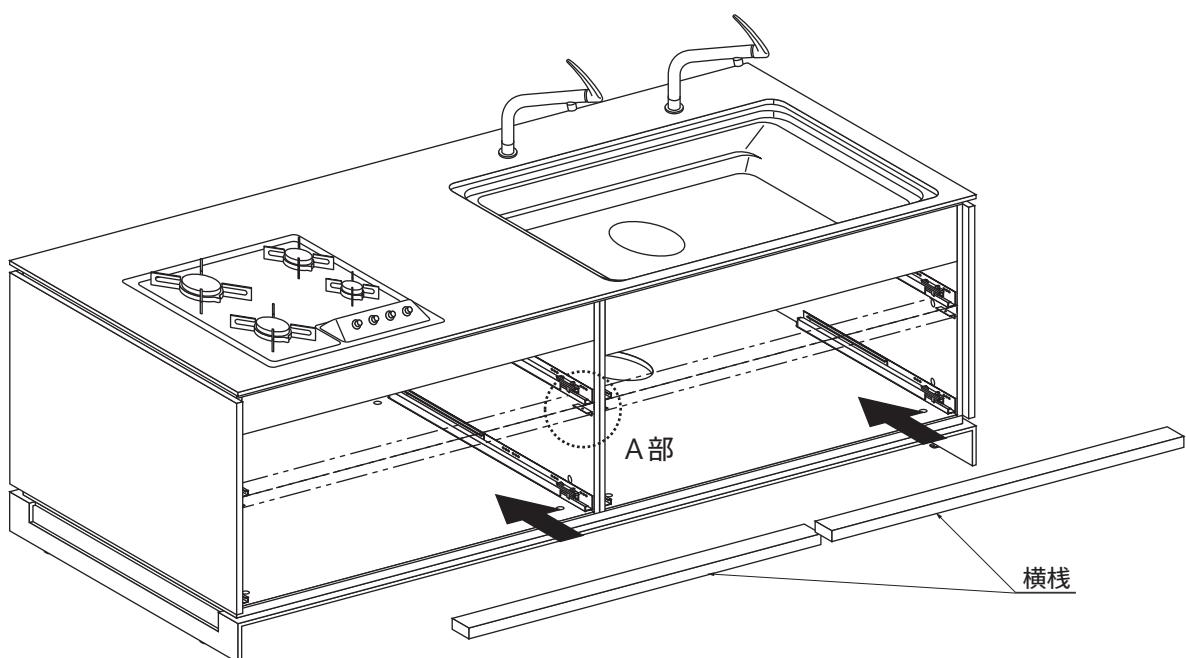
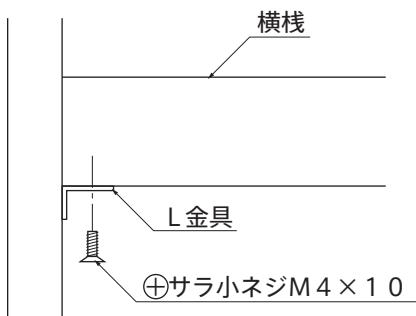
27 水栓の配管

- 付属の「据付工事説明書」に従って、水栓の配管を行います。

28 横桟の取付け

- ユニット側板に取付いているL金具から⊕サラ小ネジM4×10（各2ヶ所）にて横桟を取付けます。

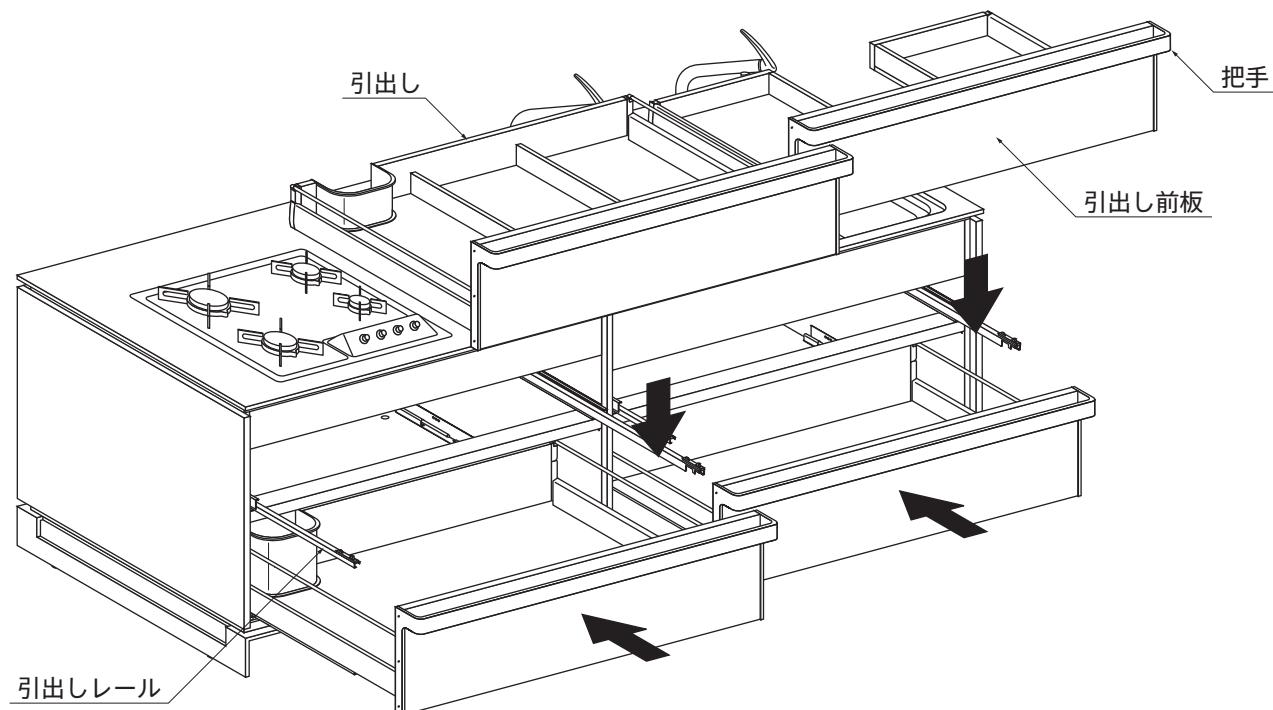
A部詳細図



施工手順 27

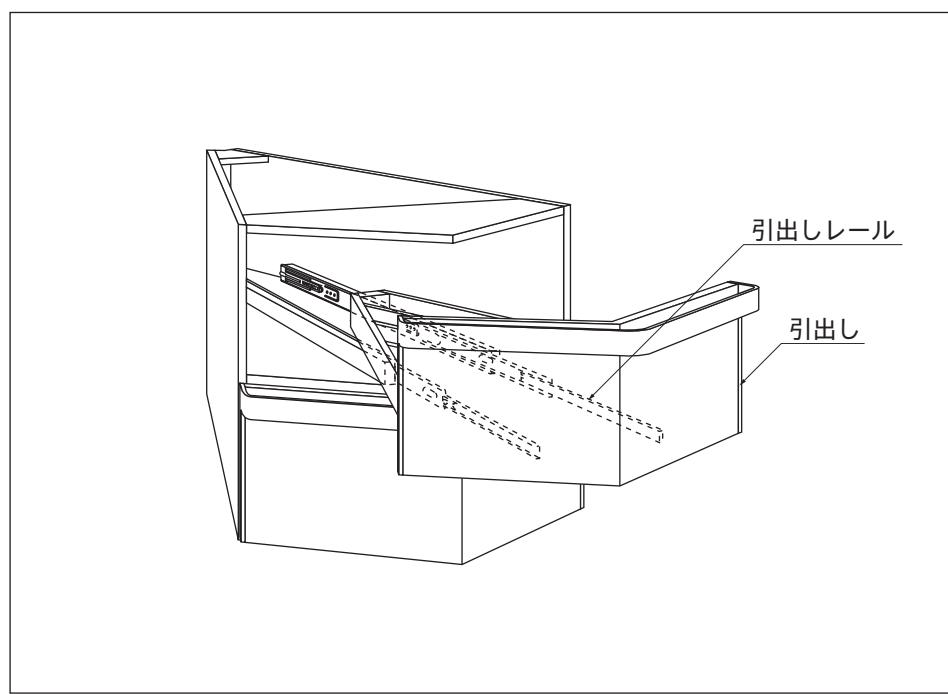
29 引出し、見付板の取付け

- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。
- ・引出しレールの上に引出しをのせます。
- ・引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。



ケーキカット型ユニットの場合

- ・引出しを引出しレールに水平に押し入れます。

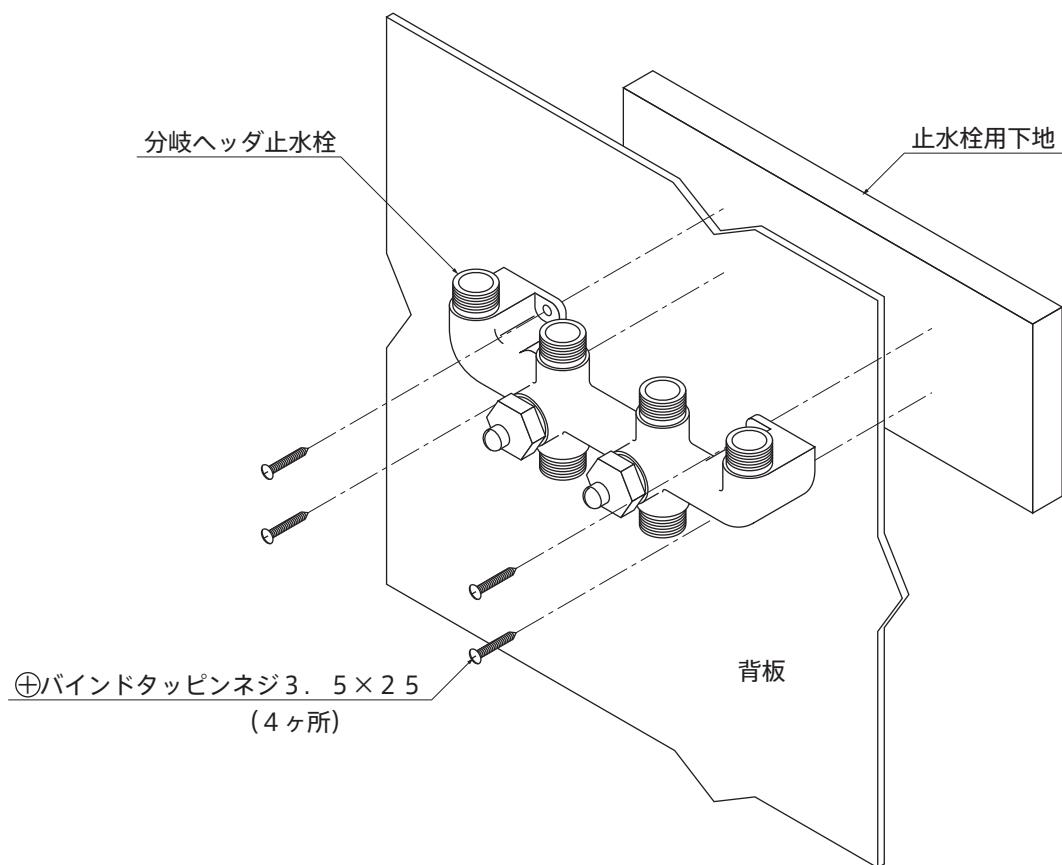


分岐ヘッダ止水栓の取付け

※「ユニットの設置」を行う前に、分岐ヘッダ止水栓をシンクユニット背板に取付けます。

・分岐ヘッダ止水栓をシンクユニット背板の指定位置に取付けます。

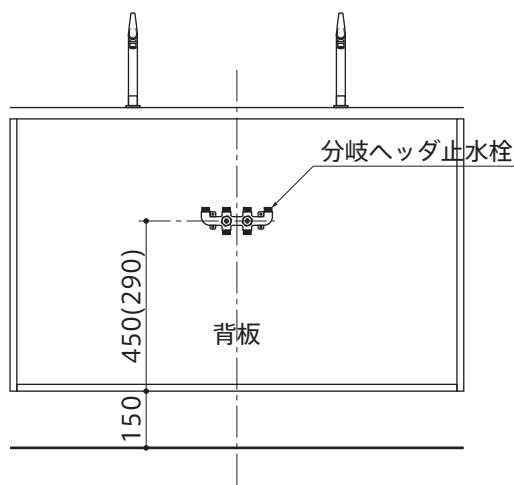
背板背面に止水栓用下地をあて、背板をはさみ込むようにしてユニット内側から分岐ヘッダ止水栓を \oplus バインドタッピンネジ3.5×25（4ヶ所）にて固定します。



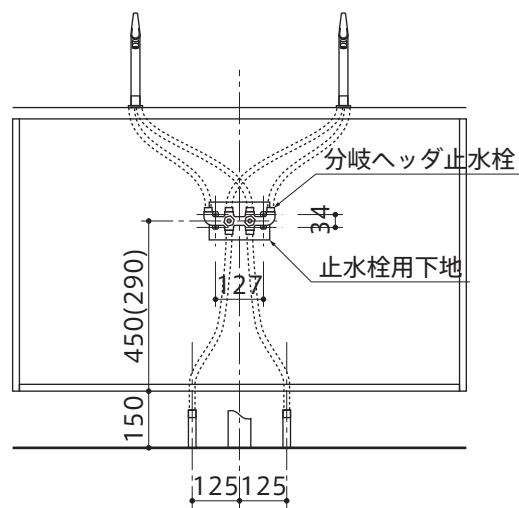
分岐ヘッダ止水栓取付位置

※ () 内寸法は、4Dシンク専用シンクユニットの場合を示す。

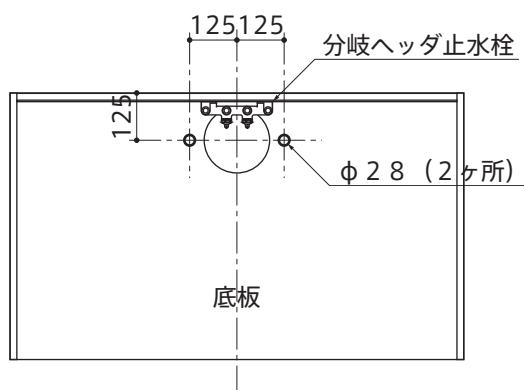
[正面図]



分岐ヘッダ止水栓、止水栓用下地取付位置

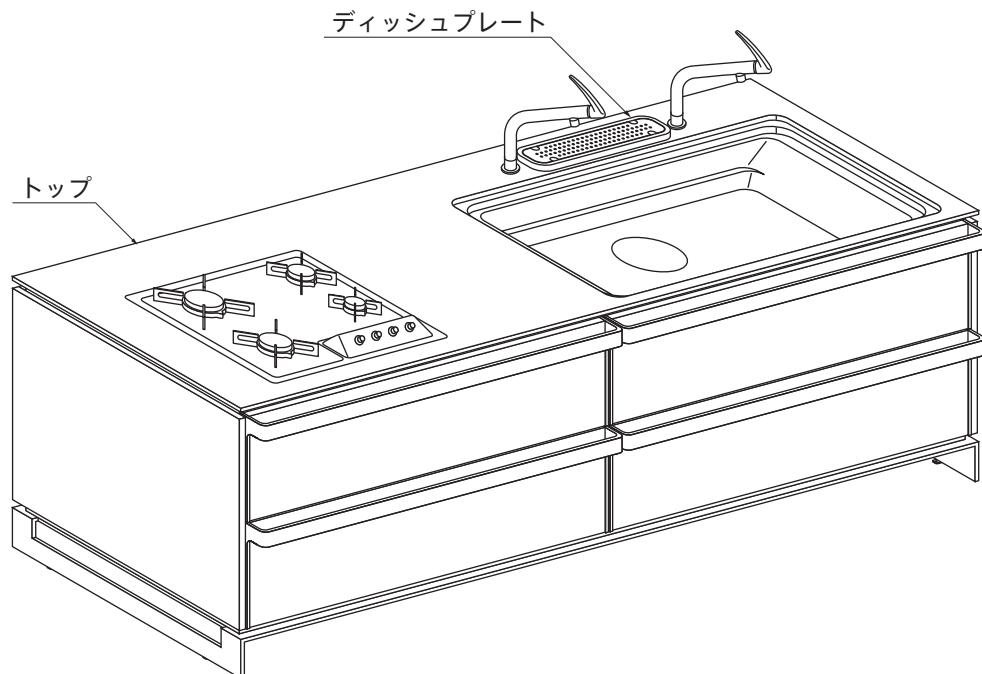


[上面図]



ディッシュプレートの設置

- ・ディッシュプレートをトップに置きます。



クロスギャラリーの取付け（※オプション）

- ・クロスギャラリーのネジをゆるめます。 (図1)
- ・ギャラリーレールにクロスギャラリーを取付けます。 (図2、図3)
- ・クロスギャラリーのネジを締めます。 (図1)

※取り外す時は、逆の手順で行います。

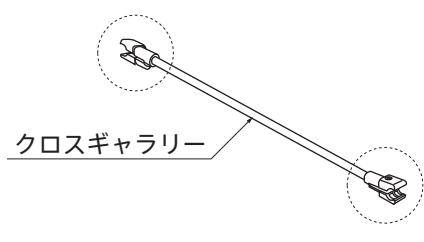
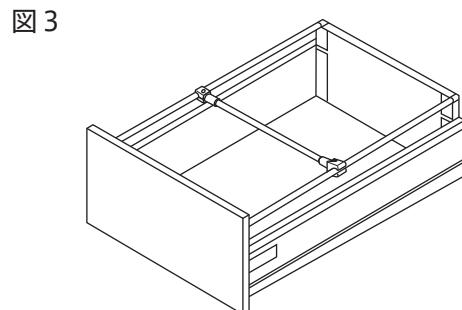
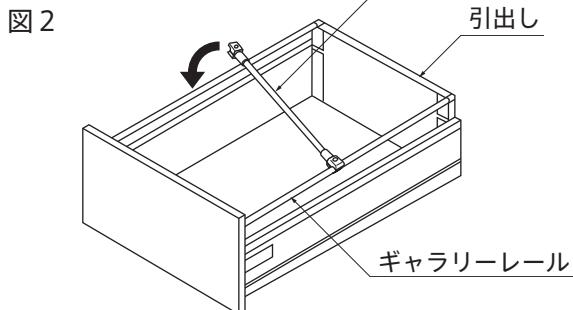
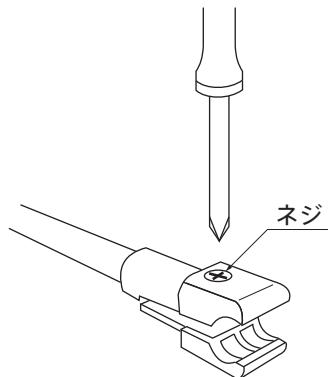
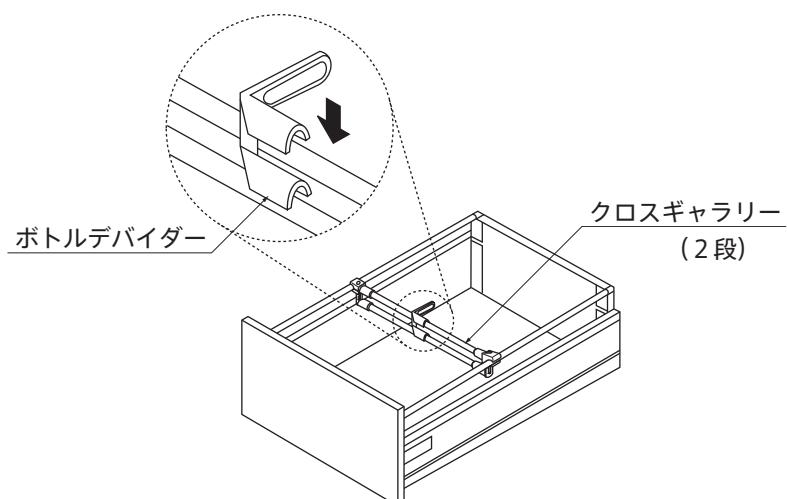


図1



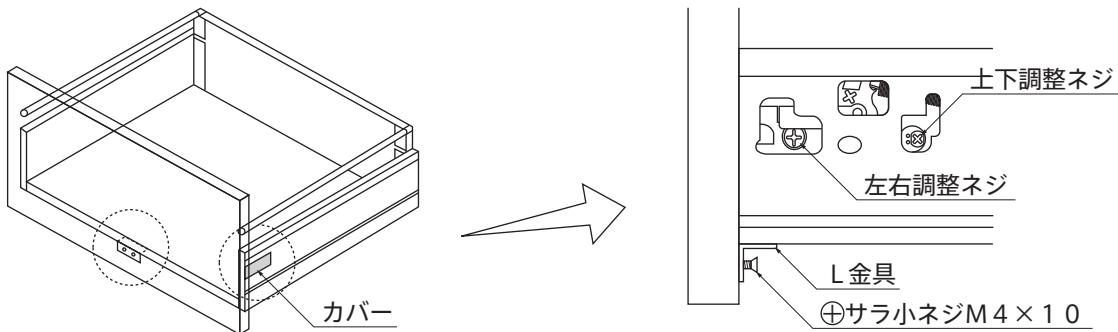
クロスギャラリー2段タイプ

- ・クロスギャラリー2段も上記の取付方法と同じです。
- ・ボトルデバイダーを上から落とし込むようにクロスギャラリー2段にはめ込みます。



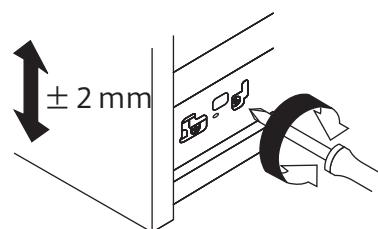
引出し前板の調整

- ・引出し底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ（ \oplus サラ小ネジM4×10）をゆるめます。
- ・引出し側板左右外側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。
- ・調整が終わりましたら、取付ネジを締めて、カバーを取付けてください。



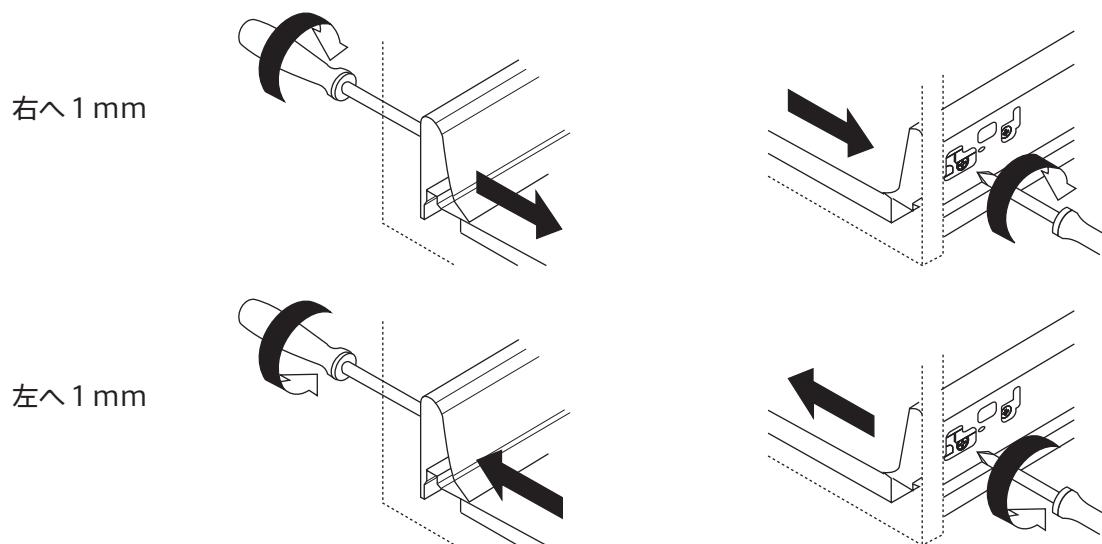
●上下方向の調整

- ・上下調整ネジを+ドライバーで回して、引出し前板の上下方向を調整します。
±2 mm調整できます。



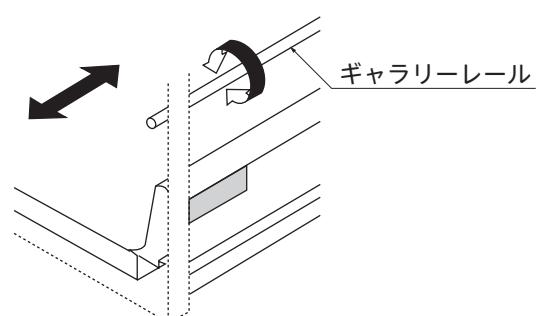
●左右方向の調整

- ・左右調整ネジを+ドライバーで回して、引出し前板の左右方向を調整します。
±1 mm調整できます。



●傾き調整

- ※ギャラリーレール付き引出しのみ調整できます。
- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



据付け後の点検・清掃

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り据付けされているかを点検し、水漏れなど異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。
- ・トップや扉など、損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材などを利用して養生してください。
- ・シンク、加熱機器など、破損の恐れのある部分は、ビニールなどで中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープなどを使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分および下地部分とも	F ☆☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による	
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください	
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル (P B) MDF 合板 接着剤	F ☆☆☆☆☆ F ☆☆☆☆☆ F ☆☆☆☆☆ F ☆☆☆☆☆

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。